

高松市の住まい・住環境に関するアンケート調査

調査結果報告書

令和3年11月
高松市

■調査概要

調査目的	住まいづくりや住環境に関する市民の意向、将来の居住意向を把握するためのアンケート調査を実施し、「高松市住生活基本計画」を策定する上での基礎資料として活用する。		
対象	市内に住む18歳から80歳までの世帯主を無作為に抽出		
実施期間	令和3年5月11日～6月2日（締切り日）		
配布数・回収率	配布：3,000通、回収数1,095通 回収率36.5%		
項目		頁	
総括	各種集計結果	1	
集計結果	1. あなたとご家族のことについてお伺いします		3
	問1	性別	3
	問2	年齢	3
	問3	家族構成	3
	問4	同居家族の状況	3
	問5	現在の住まいの場所	4
	問6	1年間の世帯収入	4
	2. 現在お住まいの住宅についてお伺いします		5
	問7	現在お住まいの住宅は次のどれにあたりますか。	5
	問8	現在のお住まいの住宅の建築年はいつですか。	5
	問9	現在お住まいの住宅の間取りと広さ（居室、風呂、トイレ、台所等を含む）はどのくらいですか。	6
	問10	現在お住まいの住宅は、あなたの希望・理想にあった住宅となっていますか。また、「理想にあった住宅となっていない」と回答した方は理想にあていない部分はどのような所ですか。	7
	3. 住宅や周辺環境への評価をお伺いします		11
	問11	現在のお住まいについて、また、現在お住まいのまわりの環境についてどのように感じていますか。	11
	4. 現在の住まいの防災や防犯、環境対策についてお伺いします		13
問12	現在のお住まいの地震対策についてお答えください。	13	
問13	耐震診断・耐震改修を実施する上で（又は実施した際の）問題点はありますか。	13	
問14	現在のお住まいの防犯対策についてお答えください。	14	
問15	環境に配慮した住まいづくりの取り組みとして重要だと思うものは何だと思えますか。	14	

項目		頁	
集計 結果	5. 定住または転居の意向についてお伺いします		16
	問 16	現在のお住まいに住み続けたいとお考えですか。	16
	問 17-1	移住したい場所とその理由（住まい、住環境）についてお答えください。また、移住する場合、どのようなタイミングで移住することを考えていますか。	16
	問 17-2	転居先の住宅としてどのような住まいを希望されますか。	19
	問 18	住み続けたい理由は何ですか。住まいと住環境についてお答えください。	20
	6. 中古住宅についてお伺いします		22
	問 19	中古住宅の購入に興味がありますか。	22
	問 20	中古住宅を購入する場合、重要視することは何ですか。	22
	問 21	中古住宅の購入に興味がない理由をお答えください。	23
	7. 空き家についてお伺いします		24
	問 22	現在のお住まいの住宅以外に住宅を所有していますか。	24
	問 23	空き家の今後の利用はどのようにお考えですか。	24
	問 24	空き家について、どのような支援があれば良いと思われますか。	25
	8. 高齢者・障がい者や子育て世代の住まいについてお伺いします		26
	問 25	高齢者や障がい者が安心して暮らせるために必要なことは何だと思えますか。	26
	問 26	子育てしやすい住環境の充実のために必要なことは何だと思えますか。	26
	9. 新型コロナウイルスに伴う生活変化について		27
	問 27	新型コロナウイルスなど近年の社会変化によって、あなたの生活に変化を与えたことを教えてください。	27
	10. 高松市のまちづくりについて		28
	問 28	市の住宅施策について、あったら良いと思う施策や取り組みがあればお書きください。	28
参考	アンケート原票	40	

■総括：各種集計結果

(1) 居住者に関わる意向

①高齢者

- ✓ 高齢者がいる世帯では「建物の老朽化や設備面の不満」「買い物や交通利便性」などが転居意向につながっている。一方、「買い物や娯楽などの利便性に満足している」ことが定住要因につながっている。
- ✓ 高齢者・障がい者が安心して暮らせるための条件として、「日常生活を支援するための福祉サービスの充実」や「住宅のバリアフリー化」などのニーズが強い。

②子育て世帯

- ✓ 子育て世帯では「住宅の面積の狭さ」「親や子どもとの同居、近居」などが転居意向につながっている。一方、「住宅の広さや間取りに満足している」ことが、定住要因につながっている。
- ✓ 子育て世帯が安心して暮らせるための条件として、「保育施設など子育て支援施設の整備充実」や「地域に子どもが安心して過ごせる場所の整備」のニーズが強い。

③その他、生活変化など

- ✓ 新型コロナウイルスにより、「収入減による、住宅にかかる費用の支出、家計が厳しくなった」、「別荘地、実家等、人が少ない場所で過ごすことが多くなった、過ごすことを検討した」などの影響がみられた。

(2) 地域・まちづくりに関わる意向

①住環境に関する満足度

- ✓ 住環境の満足度が高い項目は、「ごみ処理、公害など、衛生環境の良さ」「治安の良さ」「買い物など日常生活の利便性」
- ✓ 住環境の満足度が低い項目は、「地震や水害など災害対策の良さ」「公共交通・道路環境の良さ」「公共施設サービスなどの利便性」

②災害・防犯対策

- ✓ 耐震診断については「実施したいがなかなかできない」と感じている人が多い。その要因として「資金がない」という理由が挙げられている。
- ✓ 防犯対策は「何もしていない」という回答が多い。

(3) 住宅ストックに関わる意向

①住まいに関する満足度

- ✓ およそ 3 割が「理想の住宅となっていない」と感じており、その要因として、内外装の老朽化や設備面において十分ではないとする理由が多い。
- ✓ 住まいの満足度が高い項目は、「日当たり・風通し」「冷暖房設備や給湯設備」「住宅の広さ、間取り、部屋数」
- ✓ 住まいの満足度が低い項目は、「省エネ性能」「バリアフリー設備（手すり、段差解消等）」「住宅の断熱性や気密性、遮音性」

②住宅性能

- ✓ 環境に配慮した住まいづくりにおいて、居住誘導区域内では「外壁等の断熱性や複層ガラス等の省エネ窓」などのニーズが強く、居住誘導区域外では「再生可能エネルギーの利用（太陽光・太陽熱等）」などのニーズが強い。

③中古住宅

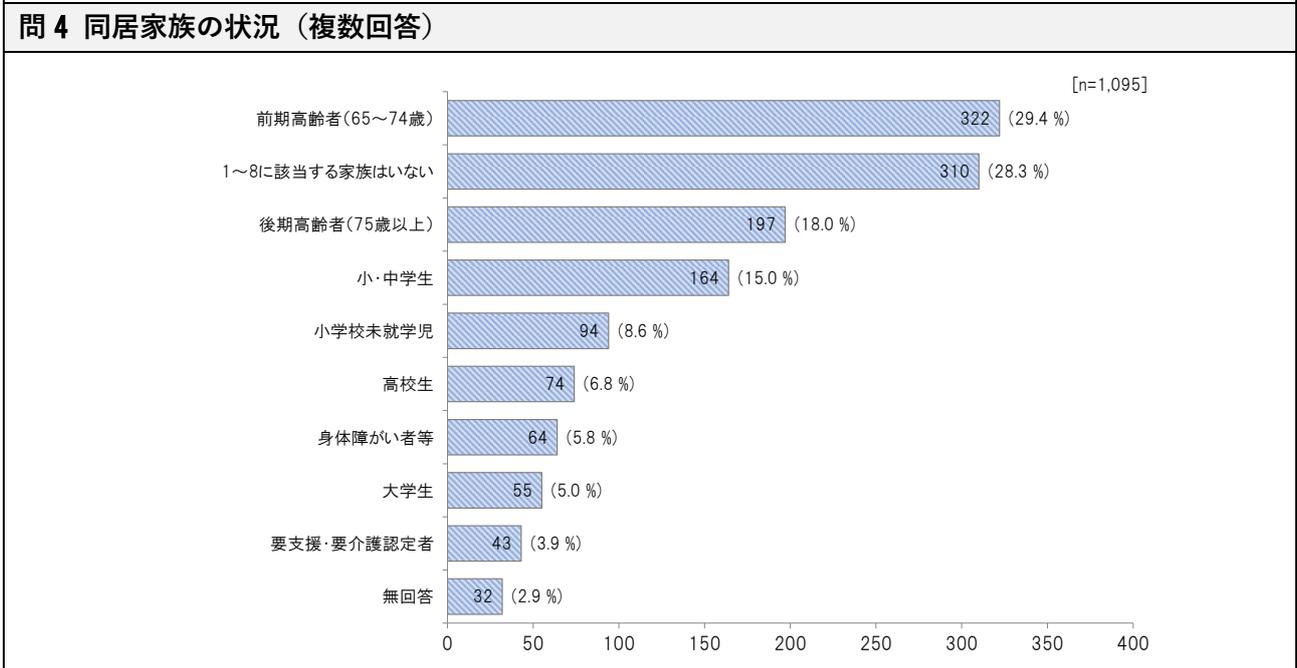
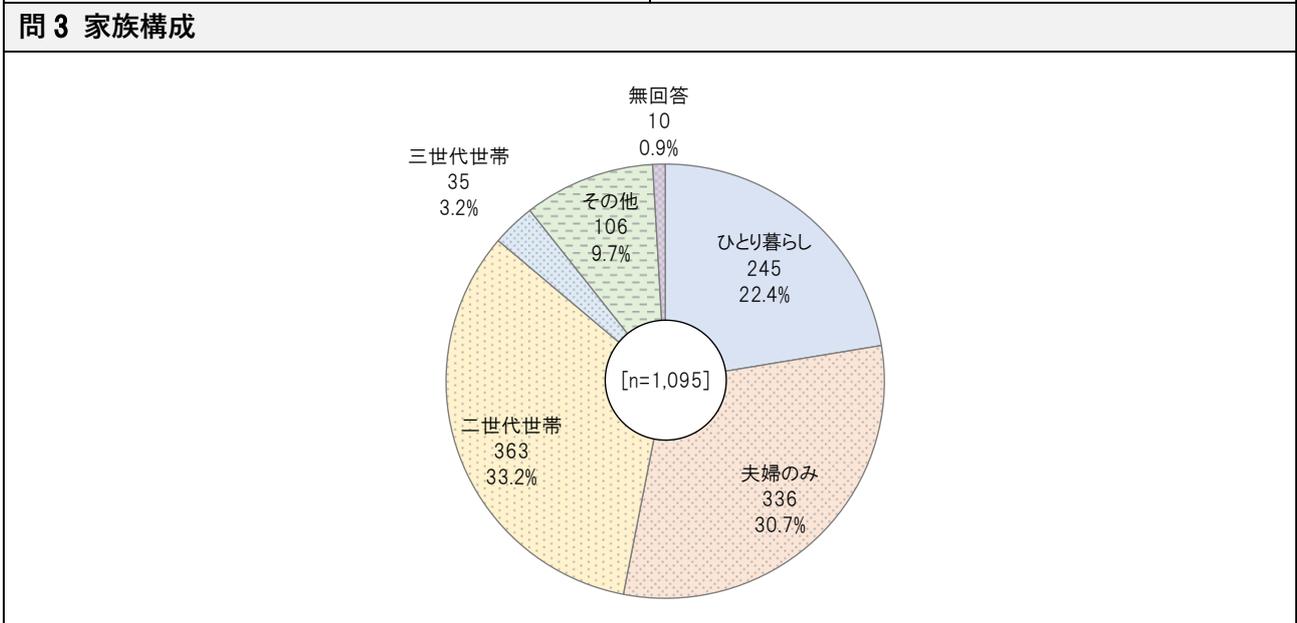
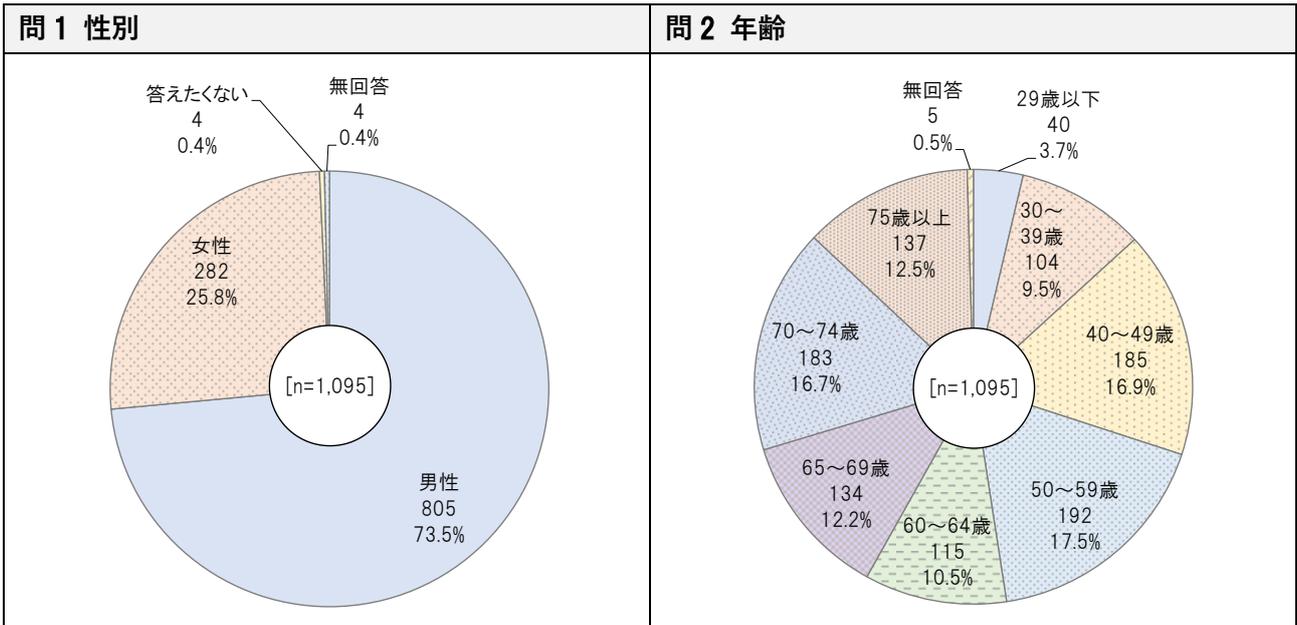
- ✓ 中古住宅購入に興味がないが7割以上を占める。その理由として「新築の方が気持ち良い」「維持管理・修繕が大変」「隠れた不具合や欠陥がありそう」が多い。
- ✓ 中古住宅購入においては、「耐震性があること」や「リフォーム済みであること」「通勤・買い物、病院等の利便性」や「災害への安全性、治安の良さ」が重要視されている。

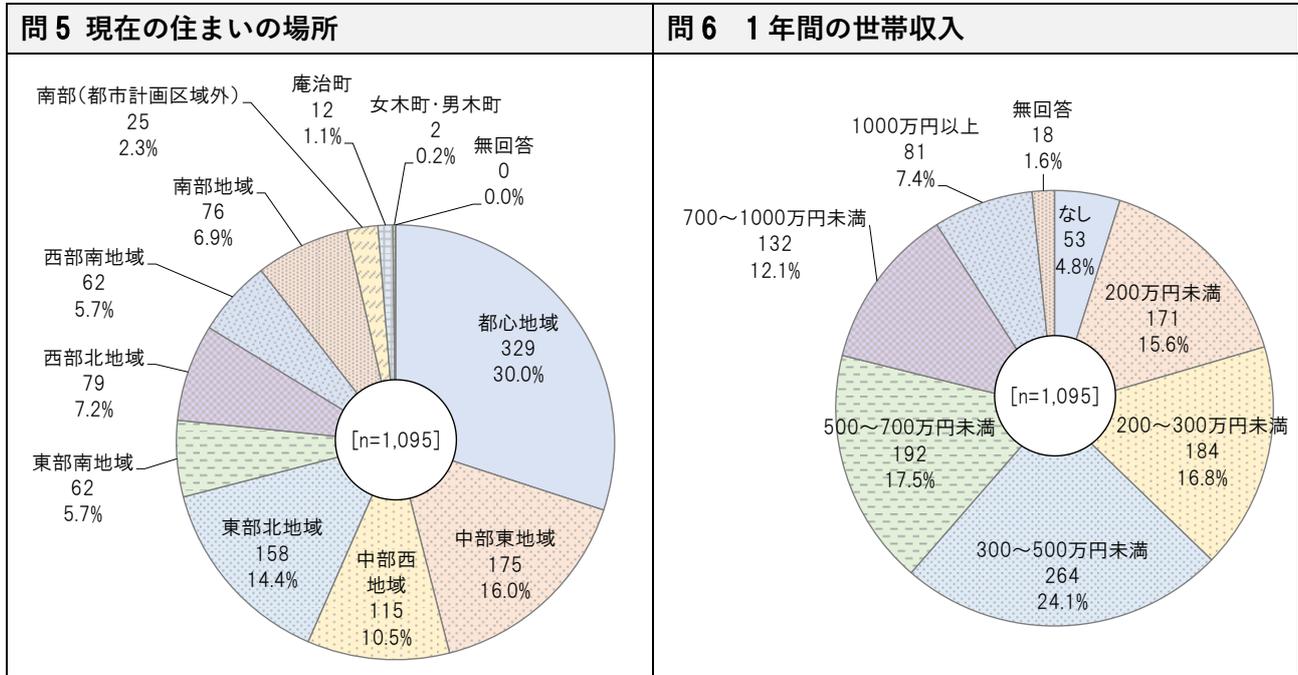
④空き家対策

- ✓ 空き家の今後の利用については、「空き家のまま維持する」が最も多い。
- ✓ 空き家についての支援では、特に居住誘導区域内において「リフォーム時の費用補助」のニーズが強く、居住誘導区域外においては「除却時の費用補助」のニーズが強い。

■集計報告

1. あなたとご家族のことについてお伺いします

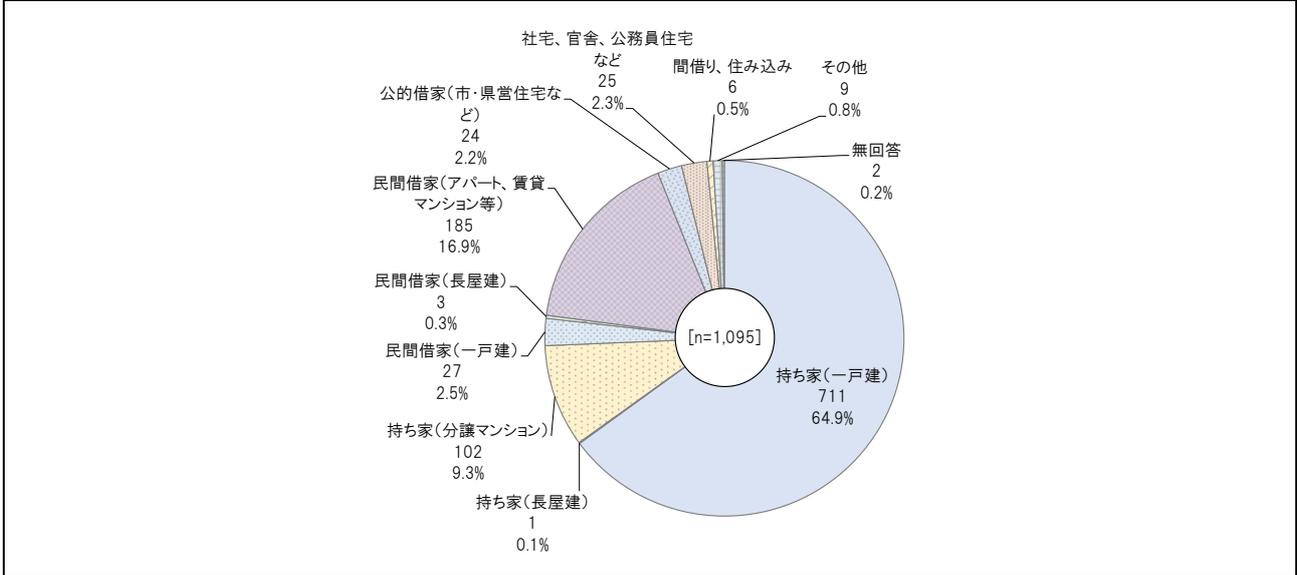




2. 現在お住まいの住宅についてお伺いします

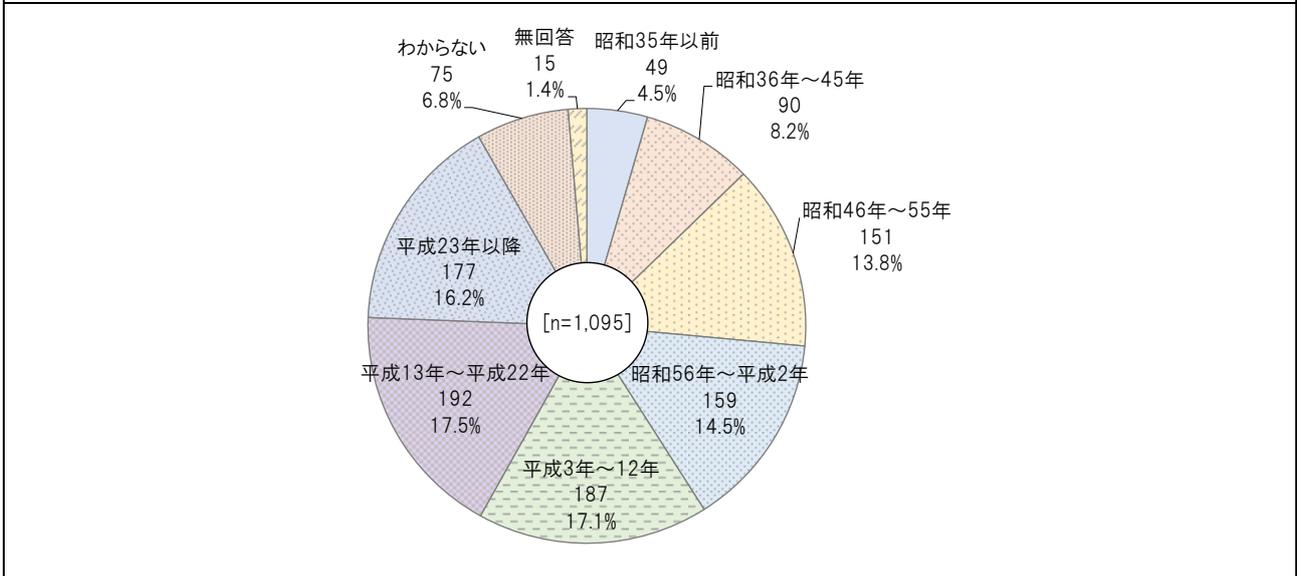
問7 現在お住まいの住宅は次のどれにあたりますか。

- 「持ち家(一戸建)」が 64.9%と半数以上を占めており最も高い。次いで「民間借家(アパート、賃貸マンション等)」が 16.9%、「持ち家(分譲マンション)」が 9.3%となっている。



問8 現在のお住まいの住宅の建築年はいつですか。

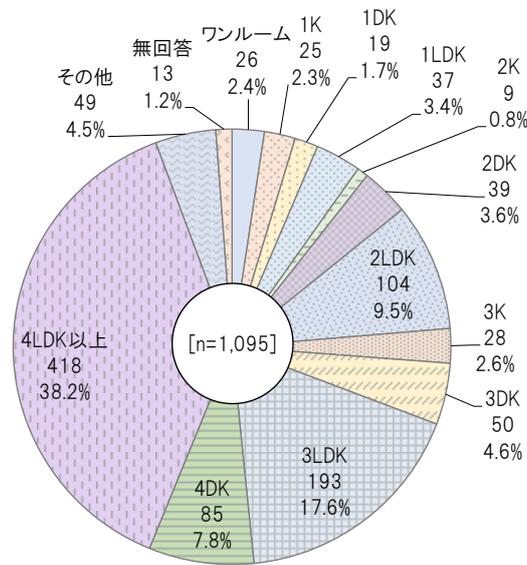
- 「平成13年～22年」が 17.5%と最も高く、次いで「平成3年～12年」の 17.1%、「平成23年以降」が 16.2%となっている。
- 旧耐震基準となる昭和55年以前に建てられた住宅は、26.5%となっている。



問9 現在お住まいの住宅の間取りと広さ（居室、風呂、トイレ、台所等を含む）はどのくらいですか。

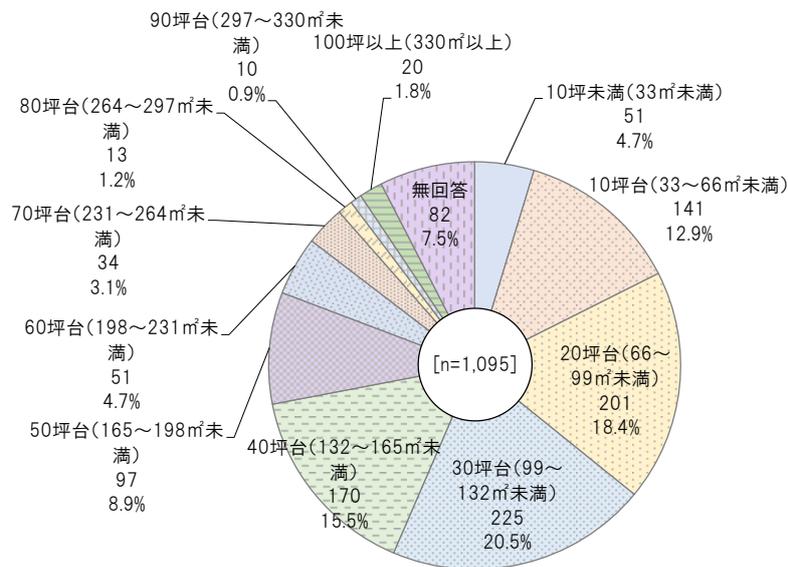
〔間取り〕

- 「4LDK以上」が38.2%と最も高く、次いで「3LDK」の17.6%、「2LDK」の9.5%となっている。



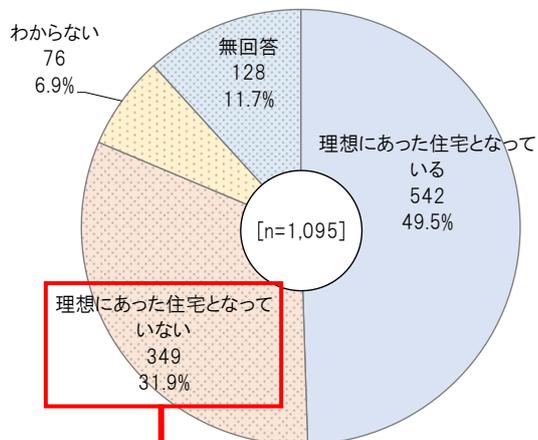
〔広さ〕

- 「30坪台(99～132㎡未満)」が20.5%と最も高く、次いで「20坪台(66～99㎡未満)」が18.4%、「40坪台(132～165㎡未満)」が15.5%となっている。



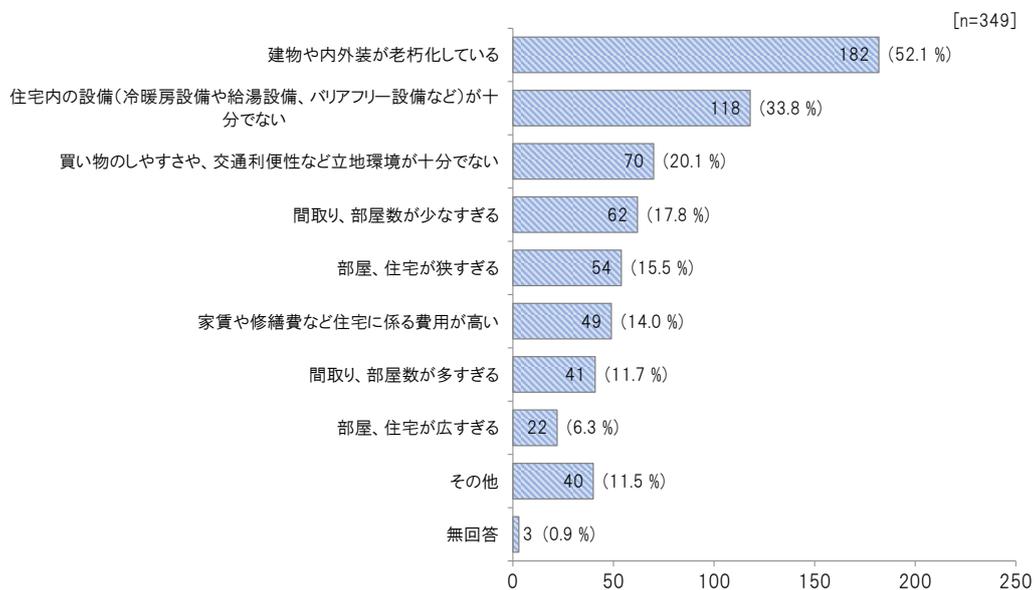
問 10 現在お住まいの住宅は、あなたの希望・理想にあった住宅となっていますか。また、「理想にあった住宅となっていない」と回答した方は理想にあっていない部分はどのような所ですか。
(複数回答)

- 「理想にあった住宅となっている」が 49.8%と半数を占めており、最も高くなっている。一方で「理想にあった住宅となっていない」は 31.1%となっている。



理想に合っていない部分

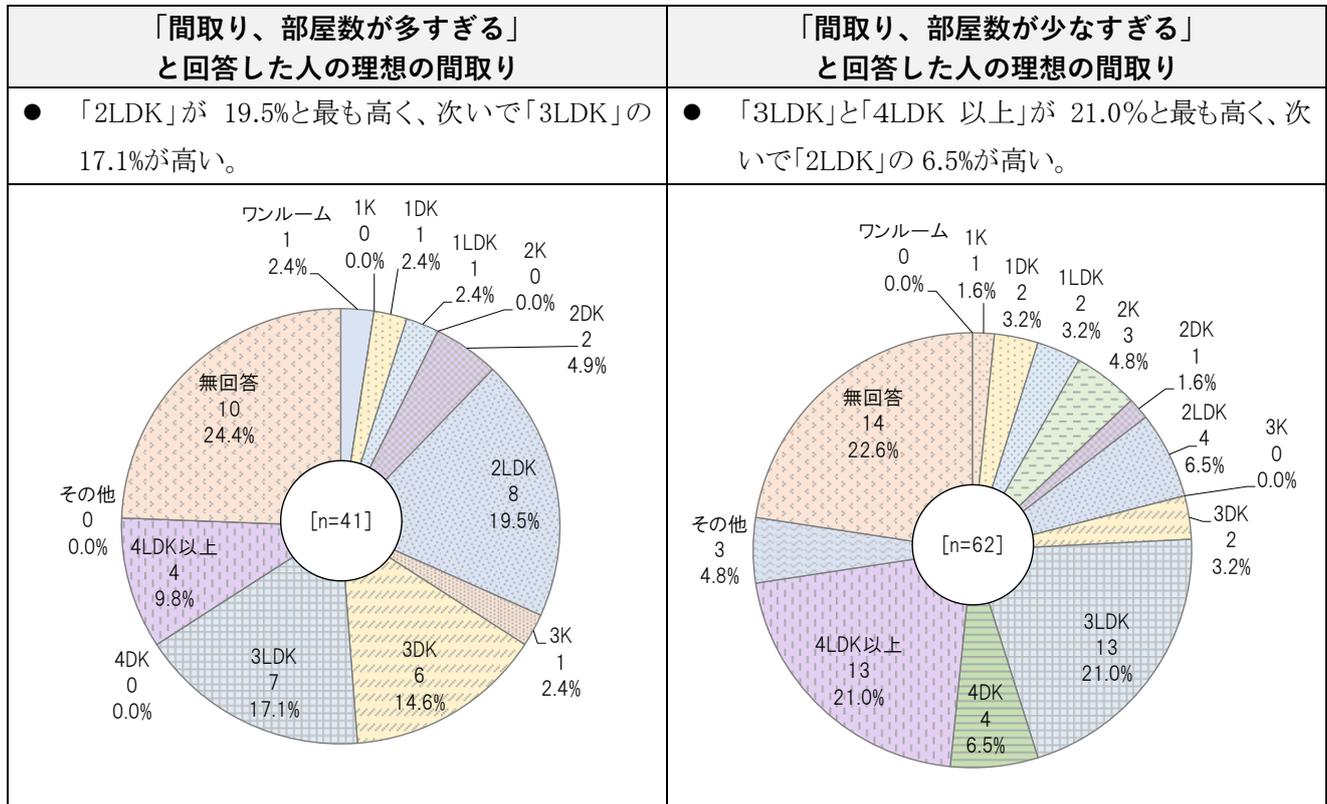
- 理想にあった住宅となっていないと回答した人のうち、理想に合っていない部分として、「建物や内外装が老朽化している」が 62.3%と最も高く、次いで「住宅内の設備(冷暖房設備や給湯設備、バリアフリー設備など)が十分でない」が 33.3%、「買い物のしやすさや交通利便性など立地環境が十分でない」が 20.1%となっている。



[クロス集計] 世帯特性×希望・理想にあった住宅となっていない部分

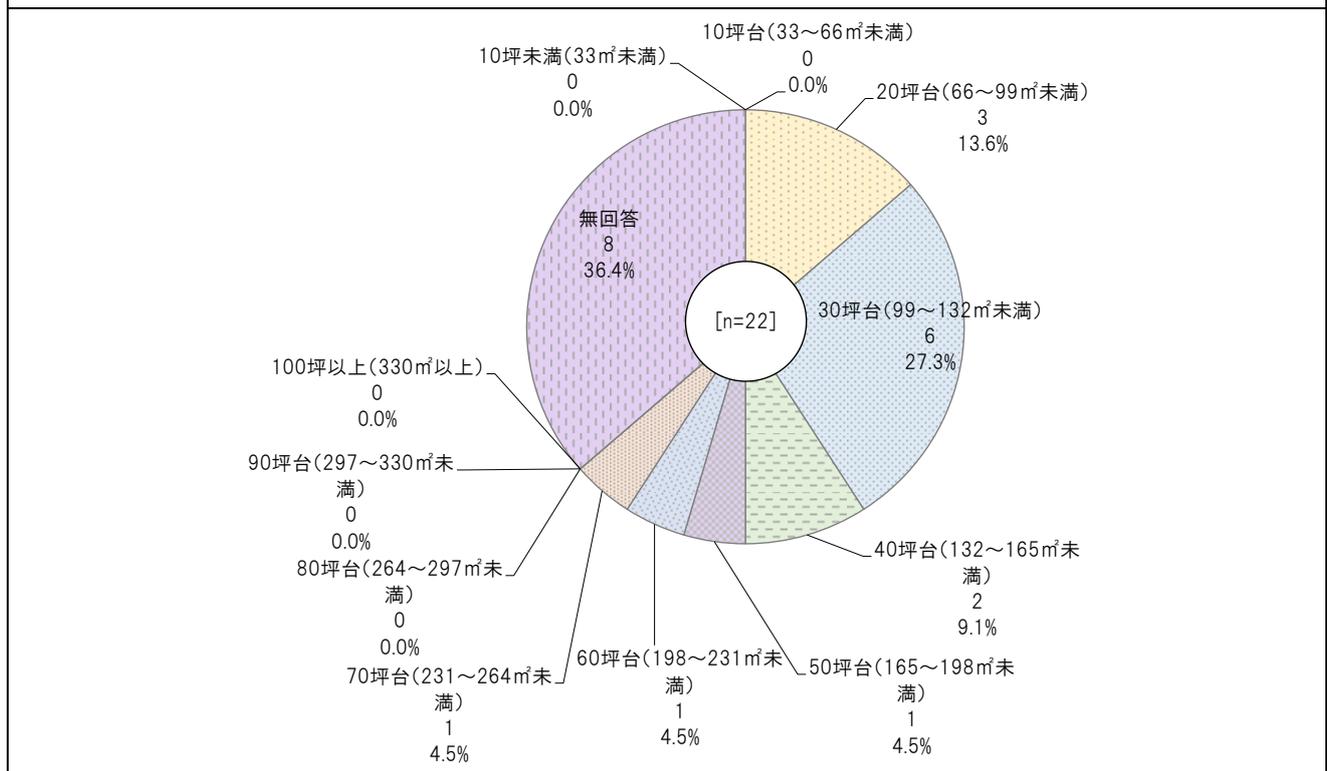
- 子育て世帯においては、現在の間取りや部屋数に不満が強く、高齢者がいる世帯では、建物や設備の老朽化の不満が強い。

	合計	間取り、 部屋数が 多すぎる	間取り、 部屋数が 少なすぎる	部屋、住 宅が広す ぎる	部屋、住 宅が狭す ぎる	家賃や修 繕費など 住宅に係 る費用が 高い	建物や内 外装が老 朽化して いる	住宅内の 設備（冷 暖房設備 や給湯設 備、バリ アフリー 設備な ど）が十 分でない	買い物の しやすさ や、交通 利便性な ど立地環 境が十分 でない	その他	無回答
全体	334 100.0 %	41 12.3 %	59 17.7 %	22 6.6 %	51 15.3 %	49 14.7 %	172 51.5 %	113 33.8 %	66 19.8 %	38 11.4 %	1 0.3 %
前期高齢者（65 ～74歳）	118 100.0 %	24 20.3 %	9 7.6 %	11 9.3 %	13 11.0 %	10 8.5 %	75 63.6 %	48 40.7 %	34 28.8 %	12 10.2 %	0 0.0 %
後期高齢者（75 歳以上）	58 100.0 %	12 20.7 %	5 8.6 %	5 8.6 %	6 10.3 %	7 12.1 %	31 53.4 %	22 37.9 %	10 17.2 %	6 10.3 %	0 0.0 %
小学校未就学児	25 100.0 %	0 0.0 %	10 40.0 %	0 0.0 %	11 44.0 %	2 8.0 %	7 28.0 %	7 28.0 %	4 16.0 %	0 0.0 %	1 4.0 %
小・中学生	49 100.0 %	0 0.0 %	19 38.8 %	1 2.0 %	13 26.5 %	8 16.3 %	17 34.7 %	11 22.4 %	7 14.3 %	3 6.1 %	0 0.0 %
高校生	27 100.0 %	2 7.4 %	9 33.3 %	1 3.7 %	7 25.9 %	8 29.6 %	12 44.4 %	7 25.9 %	3 11.1 %	7 25.9 %	0 0.0 %
大学生	15 100.0 %	1 6.7 %	5 33.3 %	0 0.0 %	2 13.3 %	2 13.3 %	8 53.3 %	5 33.3 %	2 13.3 %	1 6.7 %	0 0.0 %
身体障がい者等	20 100.0 %	2 10.0 %	1 5.0 %	1 5.0 %	3 15.0 %	5 25.0 %	9 45.0 %	8 40.0 %	6 30.0 %	4 20.0 %	0 0.0 %
要支援・要介護認 定者	14 100.0 %	4 28.6 %	1 7.1 %	2 14.3 %	1 7.1 %	3 21.4 %	11 78.6 %	10 71.4 %	3 21.4 %	0 0.0 %	0 0.0 %
1～8に該当する 家族はいない	92 100.0 %	9 9.8 %	17 18.5 %	6 6.5 %	12 13.0 %	19 20.7 %	46 50.0 %	31 33.7 %	17 18.5 %	13 14.1 %	0 0.0 %



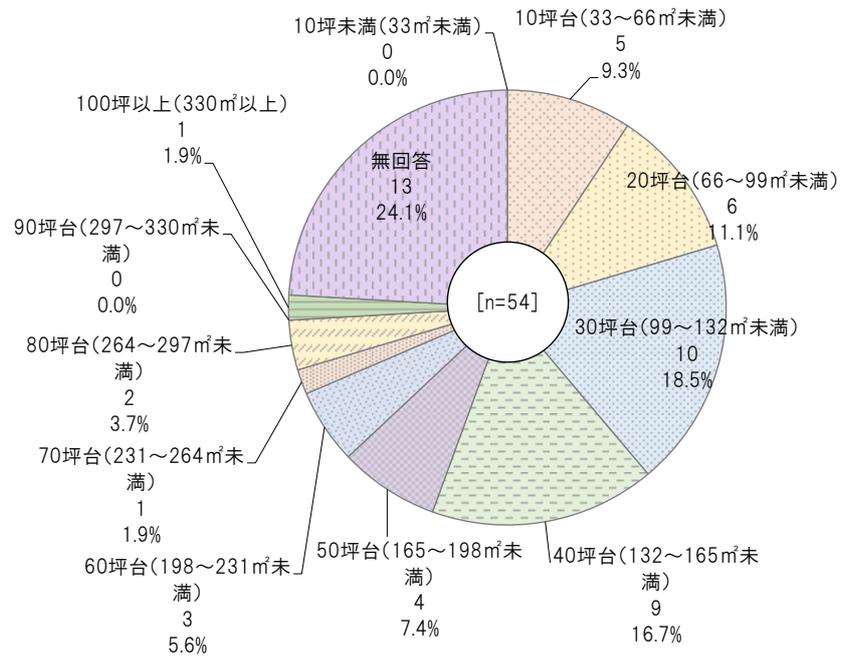
「部屋、住宅が広すぎる」と回答した人の理想の広さ

「30坪台(99~132㎡未満)」が 27.3%と最も高く、次いで「20坪台(66~99㎡未満)」が 13.6%と高い。



「部屋、住宅が狭すぎる」と回答した人の理想の広さ

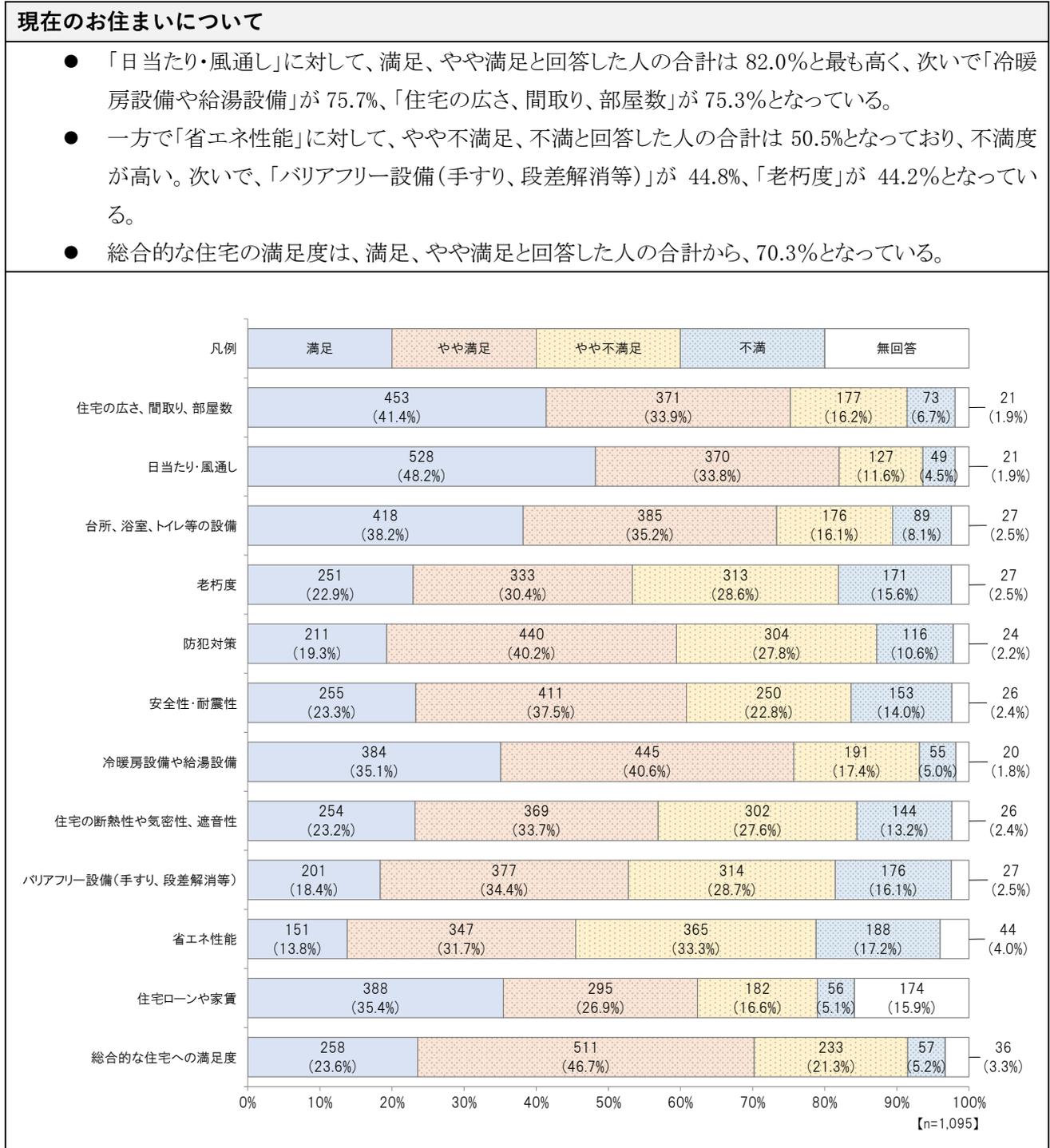
- 「30坪台(99～132㎡未満)」が18.5%と最も高く、次いで「40坪台(132～165㎡未満)」が16.7%と高い。



3. 住宅や周辺環境への評価をお伺いします

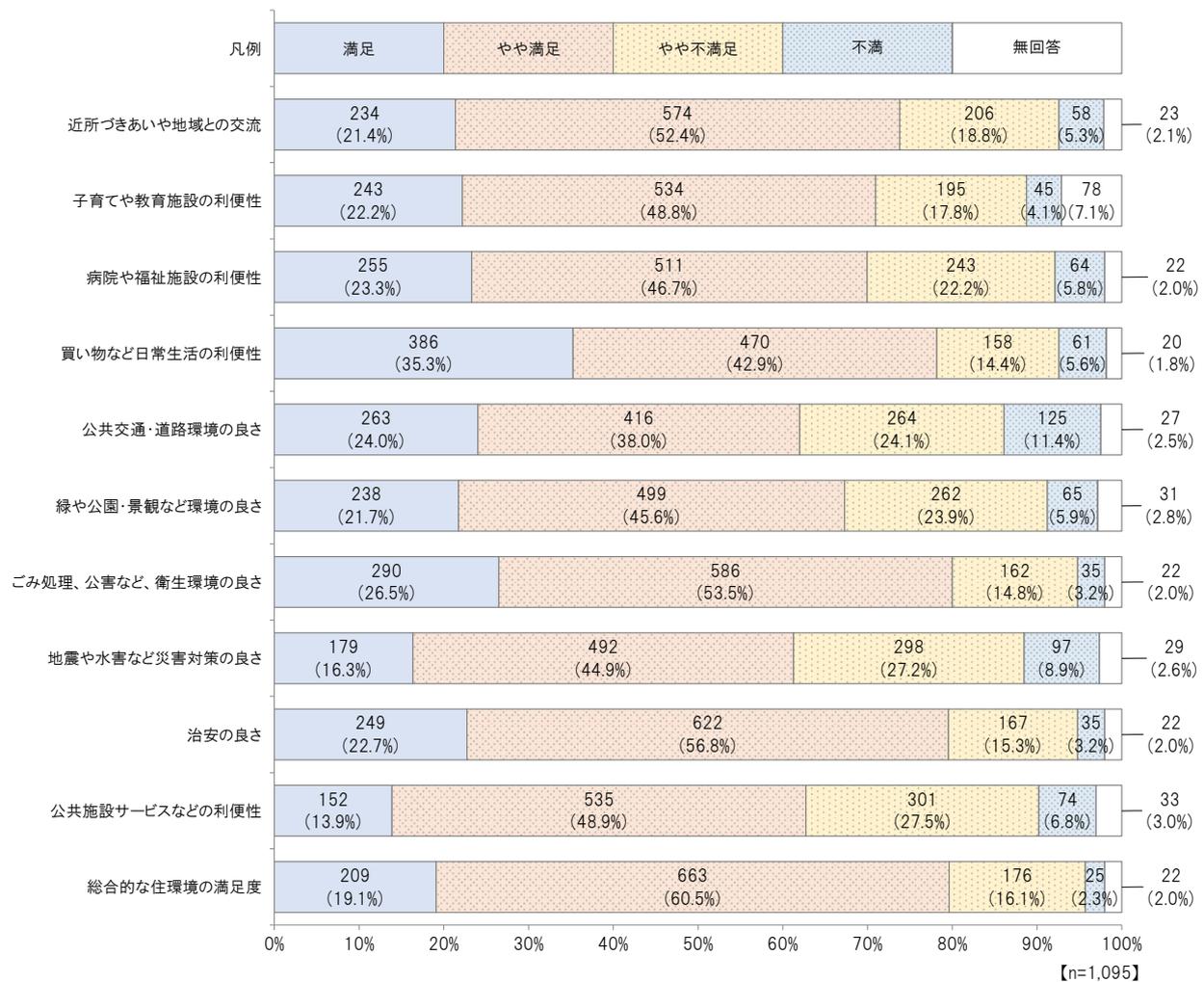
問 11 現在のお住まいについて、また、現在お住まいの周りの環境についてどのように感じていますか。

満足～不満までの 4 段階からそれぞれお答えください。



お住まいのまわりの環境について

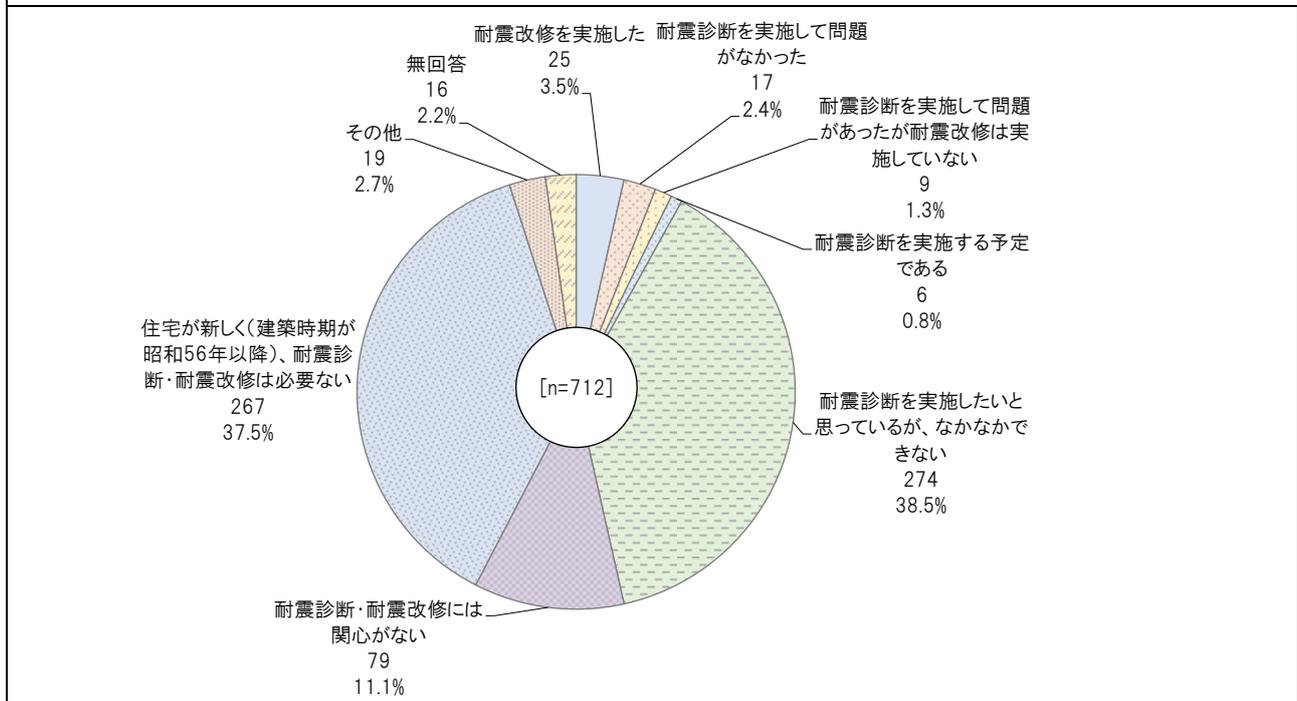
- 「ごみ処理、公害など、衛生環境の良さ」を満足、やや満足と回答した人の合計が 80.0%と最も高い。次いで、「治安の良さ」の 79.5%、「買い物など日常生活の利便性」が 78.2%となっている。
- 一方で、「地震や水害など災害対策の良さ」をやや不満足、不満と回答した人の合計が 36.1%と不満度が最も高い。次いで、「公共交通・道路環境の良さ」の 35.5%、「公共施設サービスなどの利便性」が 34.3%となっている。
- 総合的な住環境の満足度は、満足、やや満足と回答した人の合計から、79.6%となっている。



4. 現在の住まいの防災や防犯、環境対策についてお伺いします

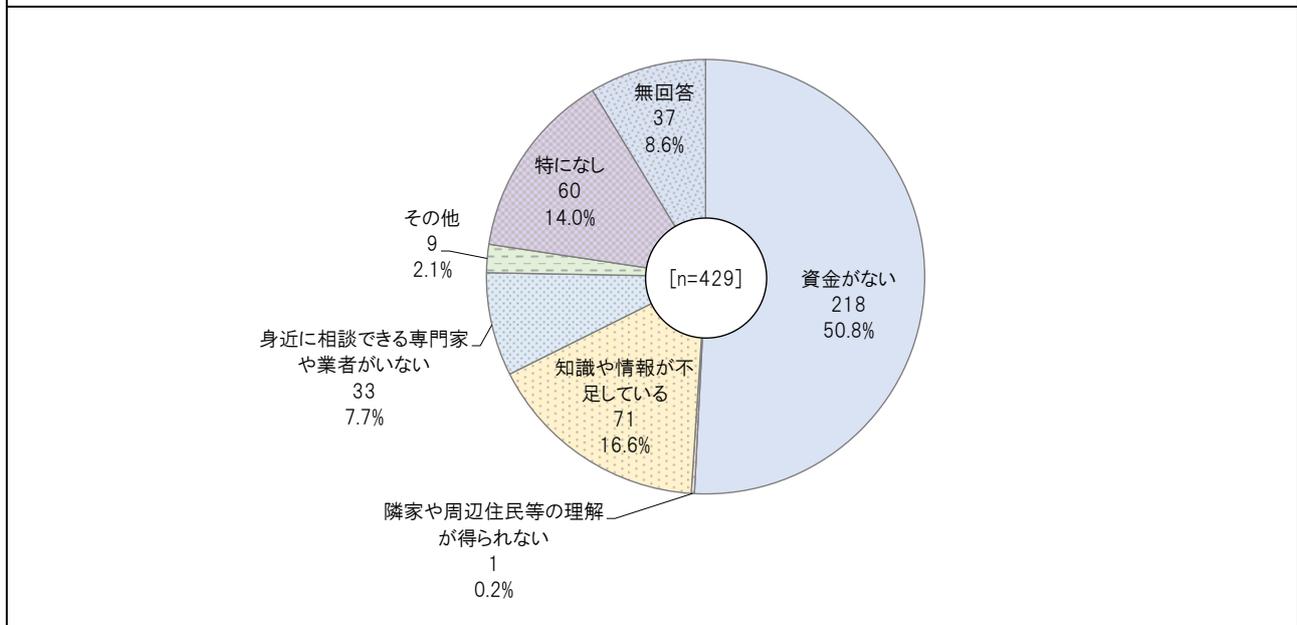
問 12 現在のお住まいの地震対策についてお答えください。

- 「耐震診断を実施したいと思っているが、なかなかできない」と回答した人が、38.5%と最も高い。
- 次いで、「住宅が新しく(建築時期が昭和56年以降)、耐震診断・耐震改修は必要ない」が37.5%、「耐震診断・耐震改修には関心がない」が11.1%となっている。



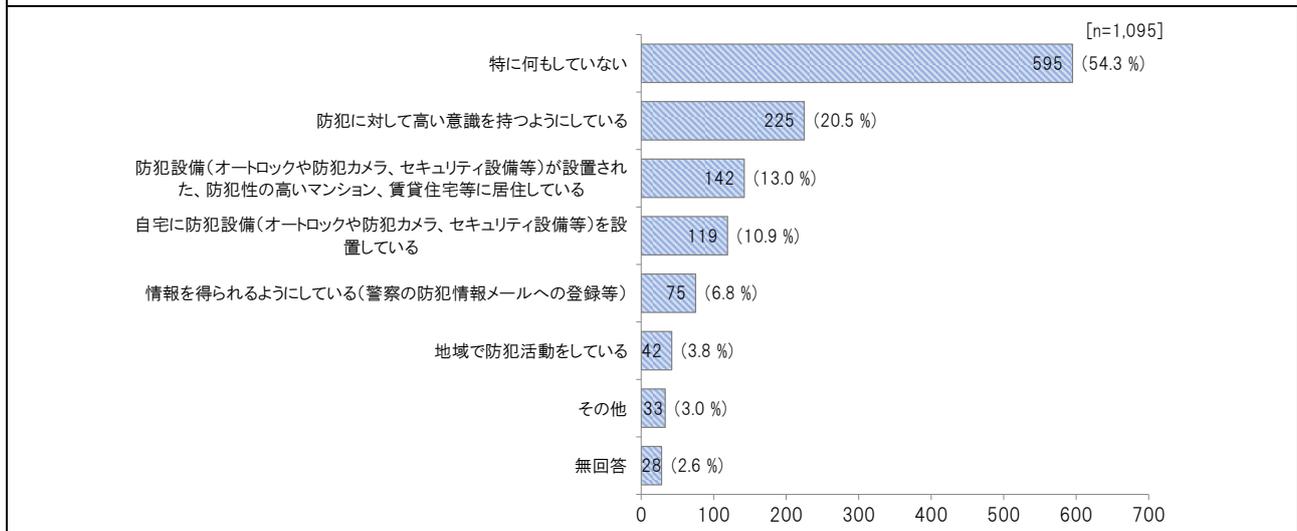
問 13 耐震診断・耐震改修を実施する上で (又は実施した際の) 問題点がありますか。

- 「資金がない」と回答した人が、50.8%と最も高くなっており、次いで「知識や情報が不足している」が16.6%となっている。



問 14 現在のお住まいの防犯対策についてお答えください。(複数回答)

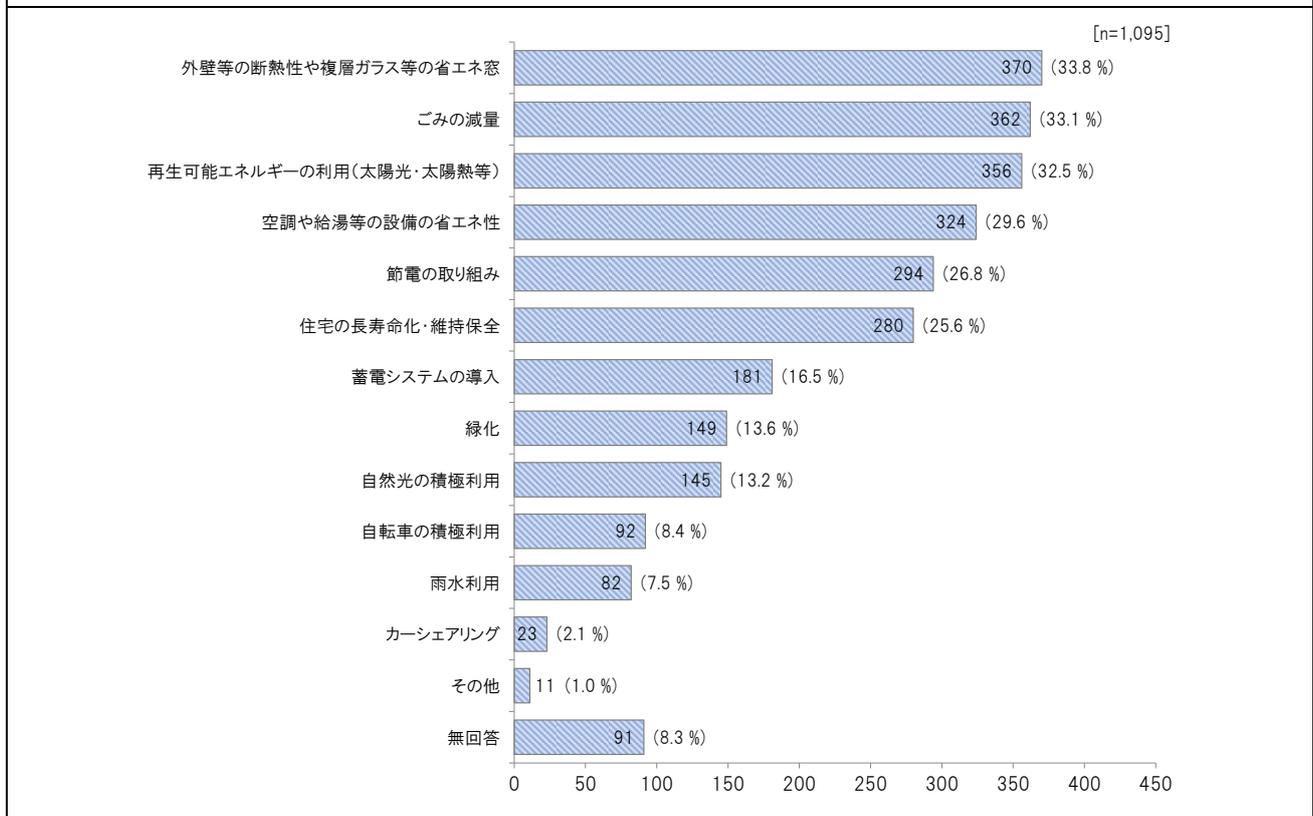
- 「特に何もしていない」と回答した人が 54.3%と最も高い。
- 次いで、「防犯に対して高い意識を持つようになっている」が 20.5%、「防犯設備が設置された、防犯性の高いマンション、賃貸住宅に居住している」が 13.0%となっている。



問 15 環境に配慮した住まいづくりの取り組みとして重要だと思うものは何だと思えますか。(複数回答)

(複数回答)

- 「外壁等の断熱性や複層ガラス等の省エネ窓」と回答した人が 33.8%と最も高い。
- 次いで、「ごみの減量」が 33.1%、「再生可能エネルギーの利用(太陽光・太陽熱等)」が 32.4%となっている。



[クロス集計] 居住誘導区域内外×環境配慮において重要な取り組み

- 環境に配慮した住まいづくりにおいて、居住誘導区域内では「外壁等の断熱性や複層ガラス等の省エネ窓」などのニーズが強く、居住誘導区域外では「再生可能エネルギーの利用(太陽光・太陽熱等)」などのニーズが強い。

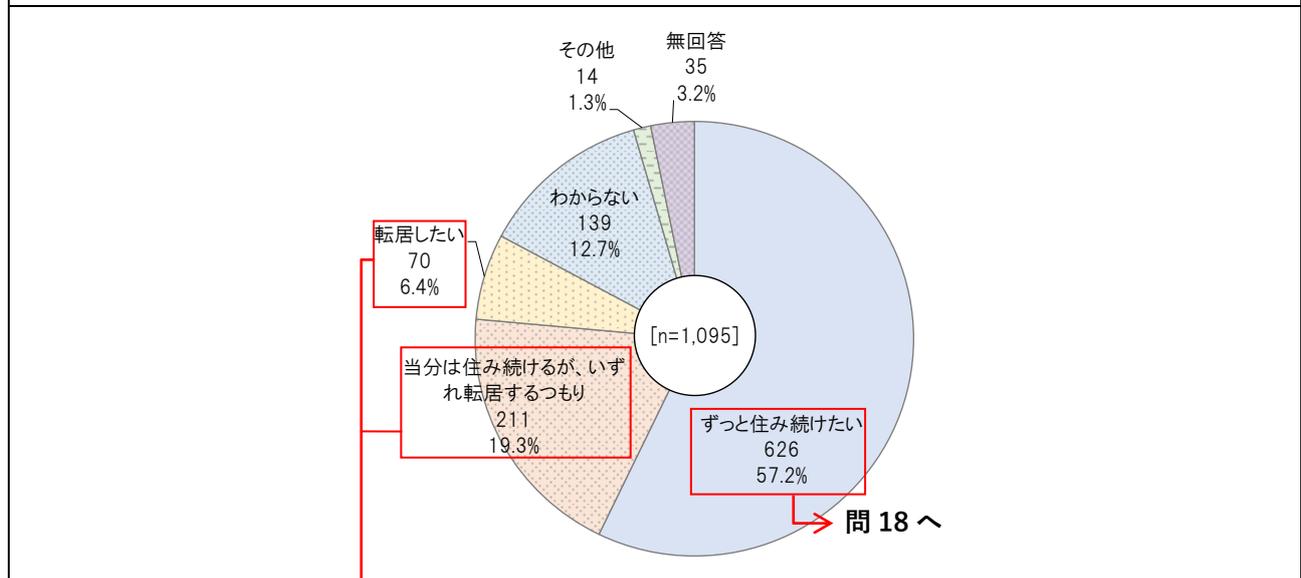
	合計	外壁等の断熱性や複層ガラス等の省エネ窓	空調や給湯等の設備の省エネ性	再生可能エネルギーの利用(太陽光・太陽熱等)	自然光の積極利用	雨水利用	蓄電システムの導入	住宅の長寿命化・維持保全	緑化
全体	1,095	370	324	356	145	82	181	280	149
	100.0 %	33.8 %	29.6 %	32.5 %	13.2 %	7.5 %	16.5 %	25.6 %	13.6 %
居住誘導区域内	727	246	205	223	99	55	116	183	115
	100.0 %	33.8 %	28.2 %	30.7 %	13.6 %	7.6 %	16.0 %	25.2 %	15.8 %
居住誘導区域外	368	124	119	133	46	27	65	97	34
	100.0 %	33.7 %	32.3 %	36.1 %	12.5 %	7.3 %	17.7 %	26.4 %	9.2 %

	節電の取り組み	ごみの減量	自転車の積極利用	カーシェアリング	その他	無回答
全体	294	362	92	23	11	91
	26.8 %	33.1 %	8.4 %	2.1 %	1.0 %	8.3 %
居住誘導区域内	194	243	62	15	6	61
	26.7 %	33.4 %	8.5 %	2.1 %	0.8 %	8.4 %
居住誘導区域外	100	119	30	8	5	30
	27.2 %	32.3 %	8.2 %	2.2 %	1.4 %	8.2 %

5. 定住または転居の意向についてお伺いします

問 16 現在のお住まいに住み続けたいとお考えですか。

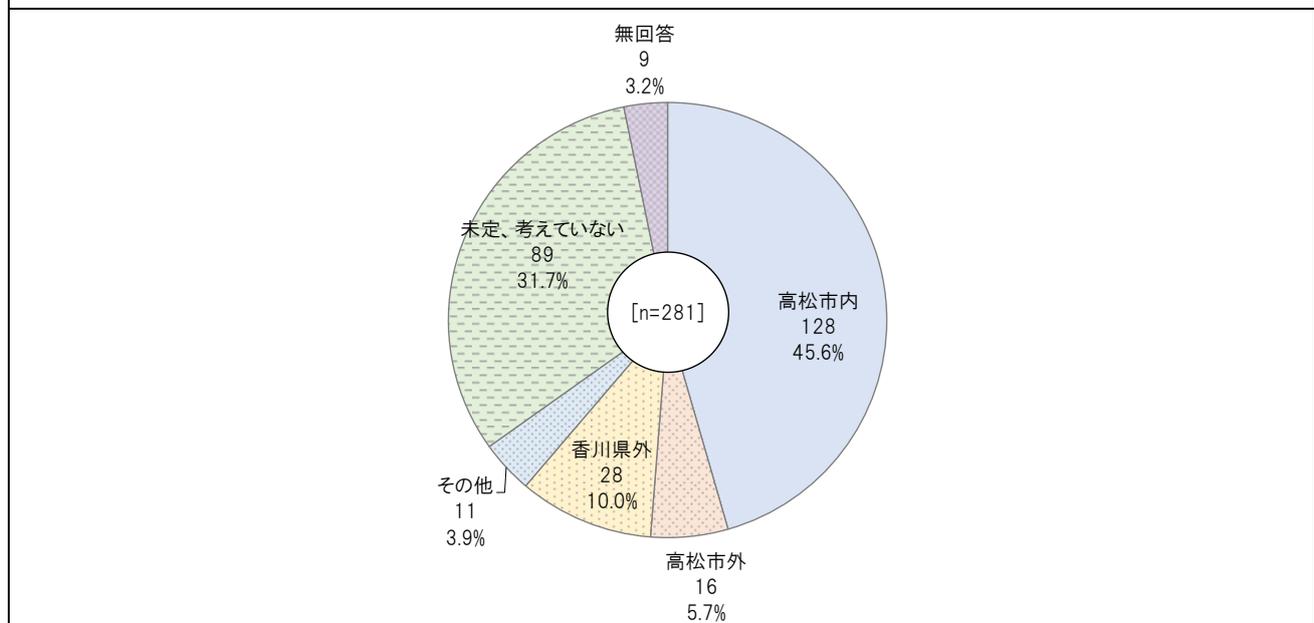
- 「ずっと住み続けたい」が 57.2%と最も高い。
- 一方で「当分は住み続けるが、いずれ転居するつもり」が 19.3%となっており、「転居したい」が 6.4%となっている。



問 17-1 移住したい場所とその理由（住まい、住環境）についてお答えください。また、移住する場合、どのようなタイミングで移住することを考えていますか。

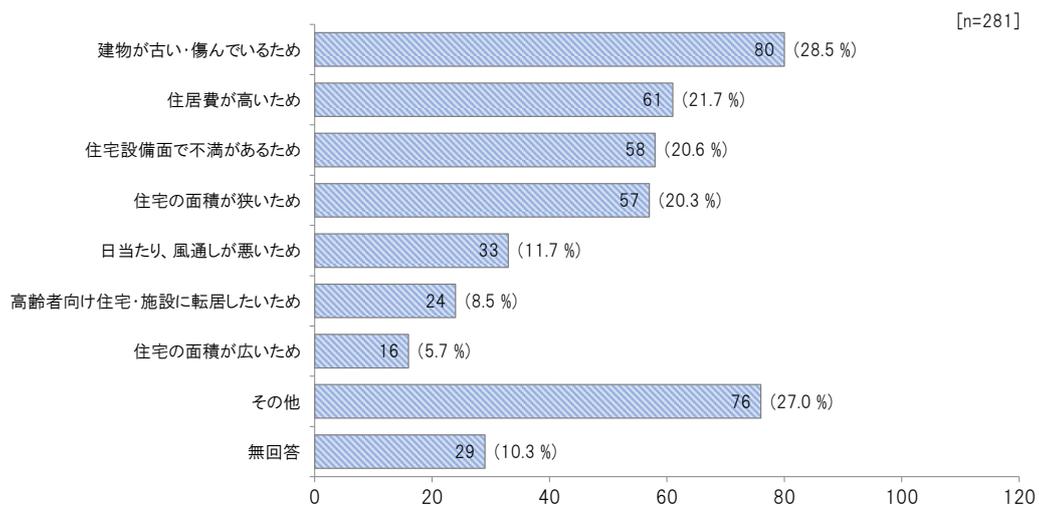
移住したい場所

- 「高松市内」が 45.6%と最も高い。
- 次いで「未定、考えていない」の 31.7%が高い。



移住したい理由：住まい（複数回答）

- 「建物が古い・傷んでいるため」が28.5%と最も高く、次いで「住居費が高いため」が21.7%となっている。



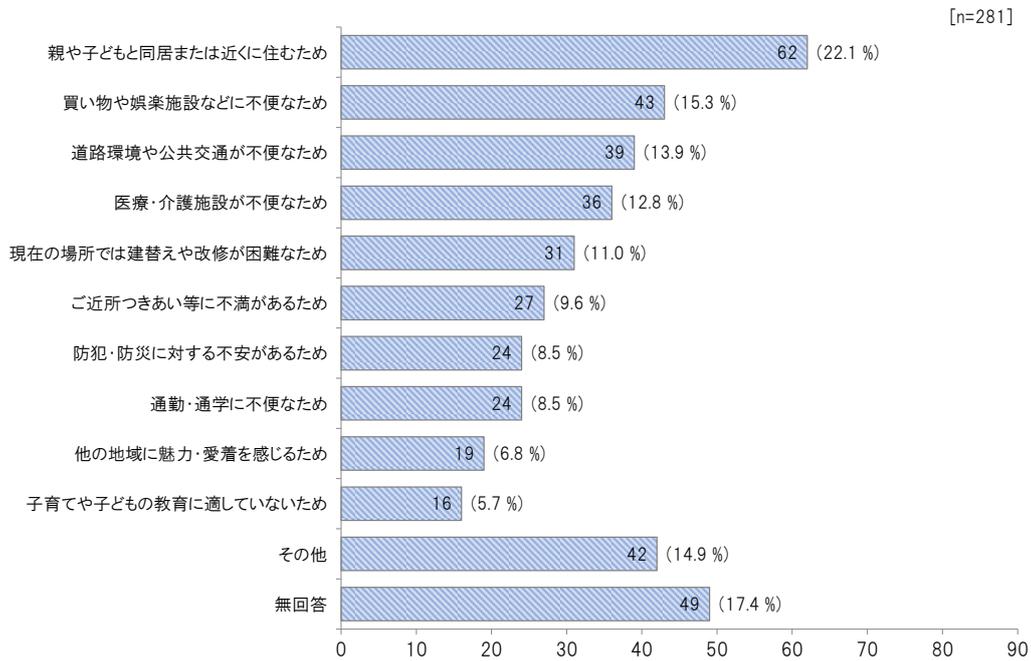
【クロス集計】世帯特性×移住したい理由（住まい）

- 高齢者がいる世帯では「建物の老朽化や設備面の不満」、子育て世帯では「住宅の面積の狭さ」、高校生がいる世帯においては「住居費の高さ」が移住したい理由として挙げられている。

	合計	住宅の面積が広い ため	住宅の面積が狭い ため	建物が古 い・傷ん でいるた め	日当た り、風通 しが悪い ため	住宅設備 面で不満 があるた め	高齢者向 け住宅・ 施設に転 居した ため	住居費が 高いため	その他	無回答
全体	268	16	54	73	32	54	23	60	73	27
	100.0%	6.0%	20.1%	27.2%	11.9%	20.1%	8.6%	22.4%	27.2%	10.1%
前期高齢者（65 ～74歳）	41	3	5	16	3	14	9	6	7	6
	100.0%	7.3%	12.2%	39.0%	7.3%	34.1%	22.0%	14.6%	17.1%	14.6%
後期高齢者（75 歳以上）	31	5	3	9	8	3	2	5	10	4
	100.0%	16.1%	9.7%	29.0%	25.8%	9.7%	6.5%	16.1%	32.3%	12.9%
小学校未就学児	36	1	12	7	2	7	0	6	12	4
	100.0%	2.8%	33.3%	19.4%	5.6%	19.4%	0.0%	16.7%	33.3%	11.1%
小・中学生	43	0	13	14	5	9	1	12	12	2
	100.0%	0.0%	30.2%	32.6%	11.6%	20.9%	2.3%	27.9%	27.9%	4.7%
高校生	21	2	5	5	2	5	1	7	4	2
	100.0%	9.5%	23.8%	23.8%	9.5%	23.8%	4.8%	33.3%	19.0%	9.5%
大学生	19	1	1	5	4	3	1	3	8	3
	100.0%	5.3%	5.3%	26.3%	21.1%	15.8%	5.3%	15.8%	42.1%	15.8%
身体障がい者等	17	1	1	10	2	5	5	5	3	2
	100.0%	5.9%	5.9%	58.8%	11.8%	29.4%	29.4%	29.4%	17.6%	11.8%
要支援・要介護認 定者	9	1	0	3	0	3	2	4	2	2
	100.0%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	22.2%	44.4%	22.2%	22.2%
1～8に該当する 家族はいない	107	4	24	24	15	19	8	25	30	10
	100.0%	3.7%	22.4%	22.4%	14.0%	17.8%	7.5%	23.4%	28.0%	9.3%

移住したい理由：住環境（複数回答）

- 「親や子どもと同居または近くに住むため」が22.1%と最も高く、次いで「買い物や娯楽施設などに不便なため」が15.3%となっている。



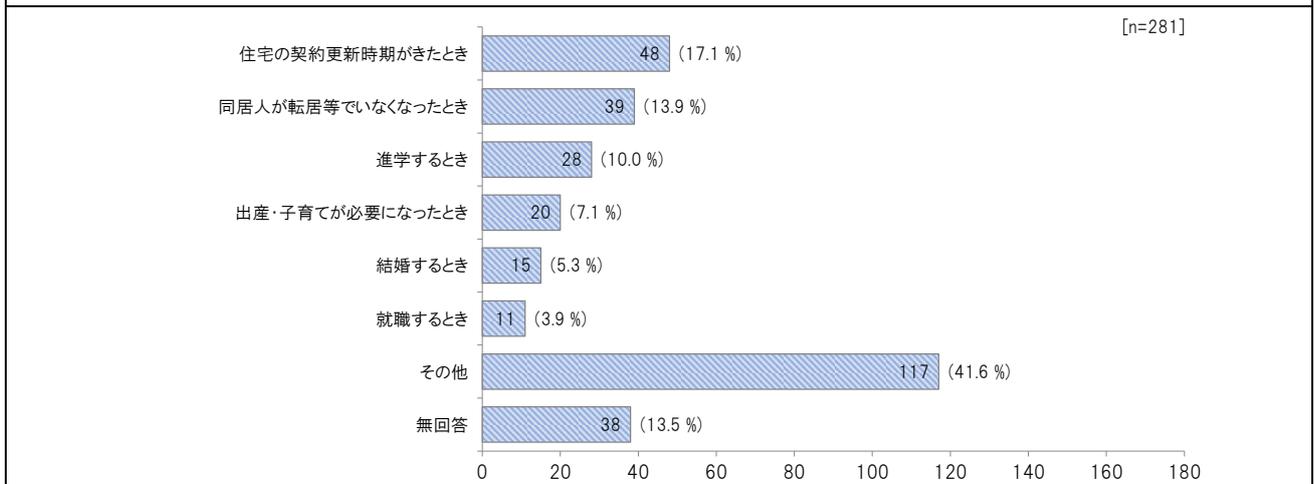
【クロス集計】世帯特性×移住したい理由（住環境）

- 高齢者がいる世帯では「買い物や交通利便性」、子育て世帯では「親や子どもとの同居や近居」が移住したい理由として挙げられている。

	合計	通勤・通学に不便なため	買い物や娯楽施設などに不便なため	子育てや子どもの教育に適していないため	医療・介護施設が不便なため	道路環境や公共交通が不便なため	防犯・防災に対する不安があるため	現在の場所では建替えや改修が困難なため	親や子どもと同居または近くに住むため	ご近所つきあい等に不満があるため	他の地域に魅力・愛着を感じるため	その他	不明
全体	268	22	40	16	34	37	24	30	57	26	18	41	46
	100.0%	8.2%	14.9%	6.0%	12.7%	13.8%	9.0%	11.2%	21.3%	9.7%	6.7%	15.3%	17.2%
前期高齢者（65～74歳）	41	3	12	3	8	5	6	7	6	5	4	1	9
	100.0%	7.3%	29.3%	7.3%	19.5%	12.2%	14.6%	17.1%	14.6%	12.2%	9.8%	2.4%	22.0%
後期高齢者（75歳以上）	31	1	5	1	4	6	2	5	5	2	4	5	6
	100.0%	3.2%	16.1%	3.2%	12.9%	19.4%	6.5%	16.1%	16.1%	6.5%	12.9%	16.1%	19.4%
小学校未就学児	36	5	2	2	3	3	0	2	9	5	3	4	6
	100.0%	13.9%	5.6%	5.6%	8.3%	8.3%	0.0%	5.6%	25.0%	13.9%	8.3%	11.1%	16.7%
小・中学生	43	6	2	3	4	5	2	3	9	4	1	9	8
	100.0%	14.0%	4.7%	7.0%	9.3%	11.6%	4.7%	7.0%	20.9%	9.3%	2.3%	20.9%	18.6%
高校生	21	0	1	1	4	3	2	4	5	2	0	4	4
	100.0%	0.0%	4.8%	4.8%	19.0%	14.3%	9.5%	19.0%	23.8%	9.5%	0.0%	19.0%	19.0%
大学生	19	2	2	0	1	1	1	3	6	1	2	3	4
	100.0%	10.5%	10.5%	0.0%	5.3%	5.3%	5.3%	15.8%	31.6%	5.3%	10.5%	15.8%	21.1%
身体障がい者等	17	0	6	0	5	5	3	5	1	3	2	0	3
	100.0%	0.0%	35.3%	0.0%	29.4%	29.4%	17.6%	29.4%	5.9%	17.6%	11.8%	0.0%	17.6%
要支援・要介護認定者	9	0	2	0	3	1	2	2	0	0	1	2	1
	100.0%	0.0%	22.2%	0.0%	33.3%	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	11.1%
1～8に該当する家族はいない	107	7	16	7	12	20	12	10	24	9	6	21	15
	100.0%	6.5%	15.0%	6.5%	11.2%	18.7%	11.2%	9.3%	22.4%	8.4%	5.6%	19.6%	14.0%

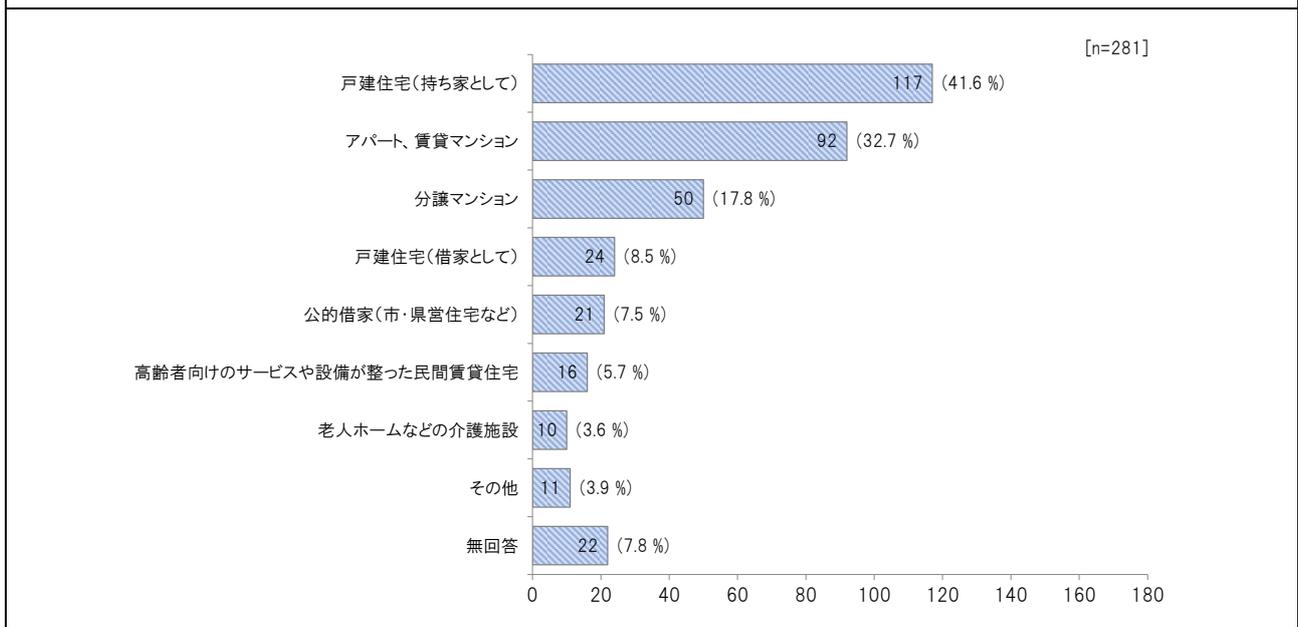
移住を考えるタイミング（複数回答）

- 「住宅の契約更新時期がきたとき」が17.2%と最も高く、次いで「同居人が転居等でいなくなったとき」が13.9%となっている。

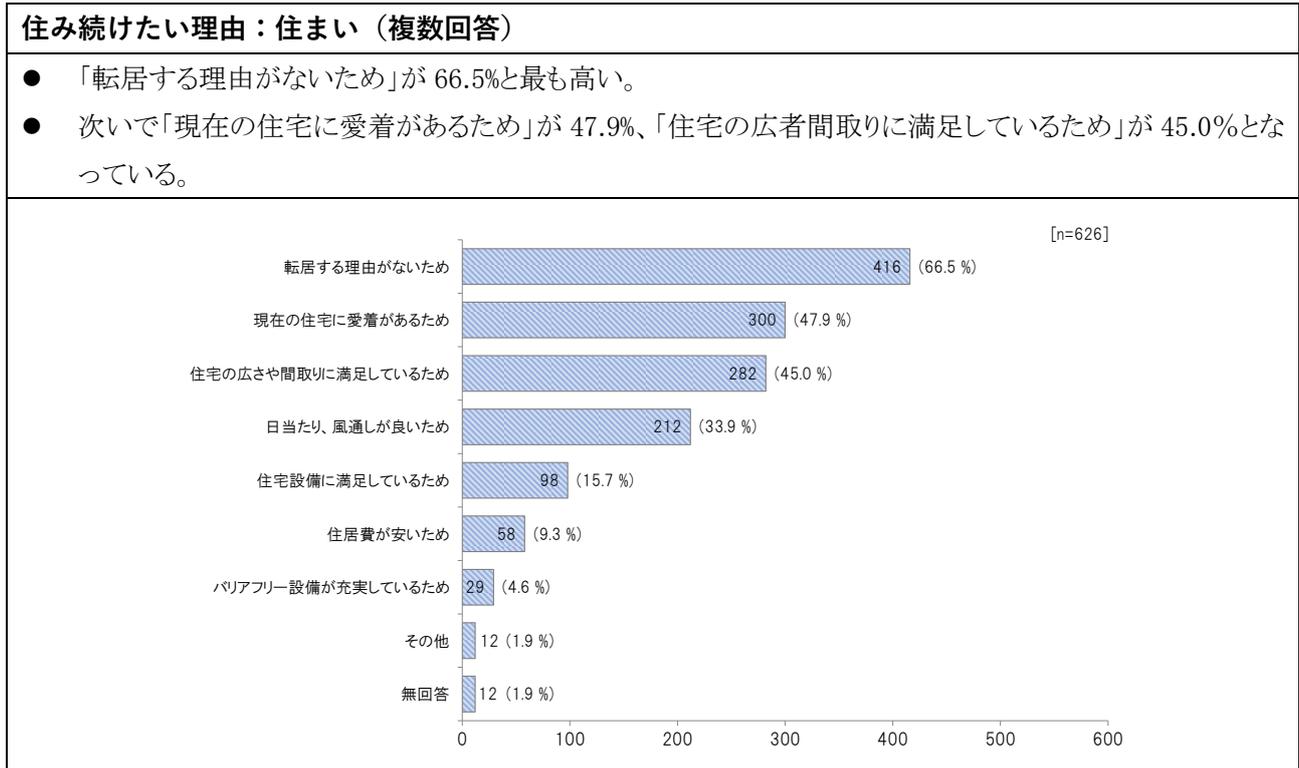


問 17-2 転居先の住宅としてどのような住まいを希望されますか。（複数回答）

- 「戸建住宅(持ち家として)」が41.6%と最も高く、次いで「アパート、賃貸マンション」が32.7%、「分譲マンション」が17.8%となっている。



問 18 住み続けたい理由は何ですか。住まいと住環境についてお答えください。



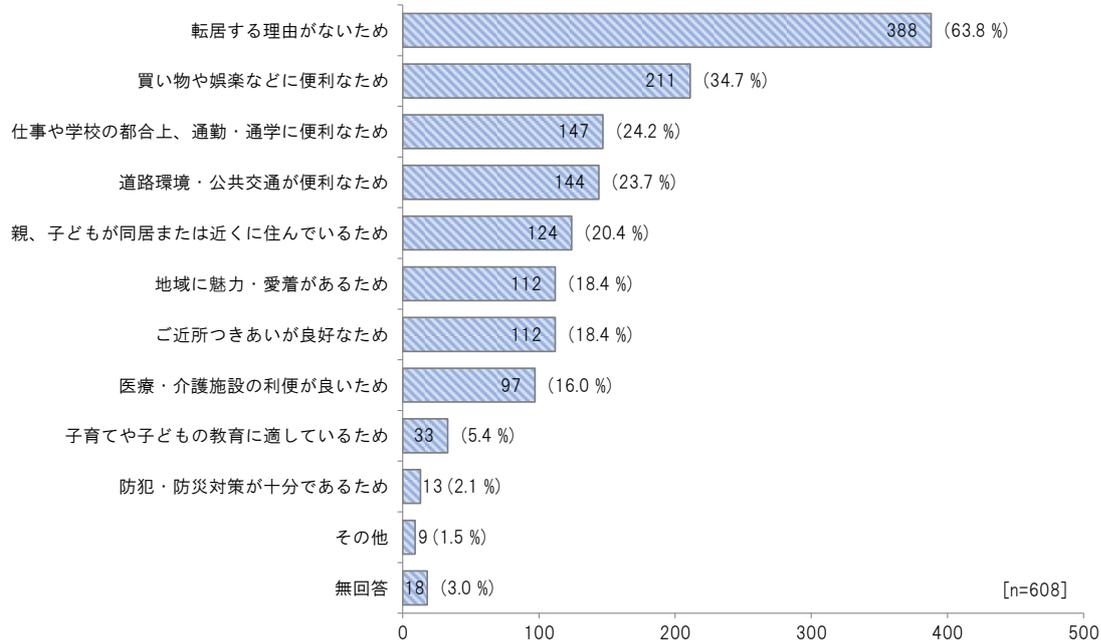
[クロス集計] 世帯特性×住み続けたい理由（住まい）

- 子育て世帯は「住宅の広さや間取りに満足している」ことが住み続けたい理由につながっている。

	合計	住宅の広さや間取りに満足しているため	住居費が安い	日当たり、風通しが良い	住宅設備に満足している	バリアフリー設備が充実している	現在の住宅に愛着がある	その他	転居する理由がない	不明
全体	612	277	55	209	96	29	294	12	408	11
	100.0%	45.3%	9.0%	34.2%	15.7%	4.7%	48.0%	2.0%	66.7%	1.8%
前期高齢者（65～74歳）	226	80	22	79	27	11	124	6	157	2
	100.0%	35.4%	9.7%	35.0%	11.9%	4.9%	54.9%	2.7%	69.5%	0.9%
後期高齢者（75歳以上）	131	62	12	52	13	12	71	2	84	3
	100.0%	47.3%	9.2%	39.7%	9.9%	9.2%	54.2%	1.5%	64.1%	2.3%
小学校未就学児	48	22	4	12	15	1	20	1	25	0
	100.0%	45.8%	8.3%	25.0%	31.3%	2.1%	41.7%	2.1%	52.1%	0.0%
小・中学生	93	45	4	28	17	4	34	1	57	2
	100.0%	48.4%	4.3%	30.1%	18.3%	4.3%	36.6%	1.1%	61.3%	2.2%
高校生	40	24	3	14	2	1	17	0	27	0
	100.0%	60.0%	7.5%	35.0%	5.0%	2.5%	42.5%	0.0%	67.5%	0.0%
大学生	27	19	1	10	1	1	13	0	21	1
	100.0%	70.4%	3.7%	37.0%	3.7%	3.7%	48.1%	0.0%	77.8%	3.7%
身体障がい者等	35	17	0	11	4	4	21	1	23	0
	100.0%	48.6%	0.0%	31.4%	11.4%	11.4%	60.0%	2.9%	65.7%	0.0%
要支援・要介護認定者	24	9	4	9	0	3	18	2	13	0
	100.0%	37.5%	16.7%	37.5%	0.0%	12.5%	75.0%	8.3%	54.2%	0.0%
1～8に該当する家族はいない	147	78	16	57	26	2	62	3	93	5
	100.0%	53.1%	10.9%	38.8%	17.7%	1.4%	42.2%	2.0%	63.3%	3.4%

住み続けたい理由：住環境（複数回答）

- 「転居する理由がないため」が66.5%と最も高い。
- 次いで「買い物や娯楽などに便利のため」が34.7%、「仕事や学校の都合上、通勤・通学に便利のため」が24.2%、「道路環境・公共交通が便利のため」が23.7%となっている。



【クロス集計】世帯特性×住み続けたい理由（住環境）

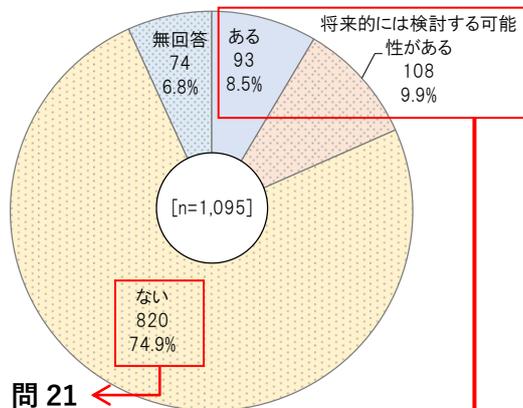
- 高齢者がいる世帯は「買い物や娯楽などの利便性に満足している」ことが住み続けたい理由につながっている。

	合計	仕事や学校の都合上、通勤・通学に便利のため	買い物や娯楽などに便利のため	子育てや子どもの教育に適しているため	医療・介護施設の利便が良いため	道路環境・公共交通が便利のため	防犯・防災対策が十分であるため	ご近所つきあいが良好なため	親、子どもが同居または近くに住んでいるため	地域に魅力・愛着があるため	その他	転居する理由がないため	不明
全体	612	153	212	36	99	142	13	110	124	112	11	389	18
	100.0%	25.0%	34.6%	5.9%	16.2%	23.2%	2.1%	18.0%	20.3%	18.3%	1.8%	63.6%	2.9%
前期高齢者（65～74歳）	226	24	89	11	42	55	7	42	41	45	5	149	4
	100.0%	10.6%	39.4%	4.9%	18.6%	24.3%	3.1%	18.6%	18.1%	19.9%	2.2%	65.9%	1.8%
後期高齢者（75歳以上）	131	20	37	2	30	29	1	27	25	31	3	85	8
	100.0%	15.3%	28.2%	1.5%	22.9%	22.1%	0.8%	20.6%	19.1%	23.7%	2.3%	64.9%	6.1%
小学校未就学児	48	28	14	10	3	5	0	8	14	6	0	20	1
	100.0%	58.3%	29.2%	20.8%	6.3%	10.4%	0.0%	16.7%	29.2%	12.5%	0.0%	41.7%	2.1%
小・中学生	93	54	25	17	5	13	0	12	26	13	1	51	3
	100.0%	58.1%	26.9%	18.3%	5.4%	14.0%	0.0%	12.9%	28.0%	14.0%	1.1%	54.8%	3.2%
高校生	40	19	10	6	6	11	2	5	9	5	0	21	3
	100.0%	47.5%	25.0%	15.0%	15.0%	27.5%	5.0%	12.5%	22.5%	12.5%	0.0%	52.5%	7.5%
大学生	27	11	9	1	4	9	0	6	2	2	0	18	3
	100.0%	40.7%	33.3%	3.7%	14.8%	33.3%	0.0%	22.2%	7.4%	7.4%	0.0%	66.7%	11.1%
身体障がい者等	35	9	11	3	13	8	0	3	7	6	0	21	1
	100.0%	25.7%	31.4%	8.6%	37.1%	22.9%	0.0%	8.6%	20.0%	17.1%	0.0%	60.0%	2.9%
要支援・要介護認定者	24	4	8	0	5	7	1	4	3	5	0	15	1
	100.0%	16.7%	33.3%	0.0%	20.8%	29.2%	4.2%	16.7%	12.5%	20.8%	0.0%	62.5%	4.2%
1～8に該当する家族はいない	147	37	54	2	22	41	3	26	26	27	4	97	2
	100.0%	25.2%	36.7%	1.4%	15.0%	27.9%	2.0%	17.7%	17.7%	18.4%	2.7%	66.0%	1.4%

6. 中古住宅についてお伺いします

問 19 中古住宅の購入に興味がありますか。

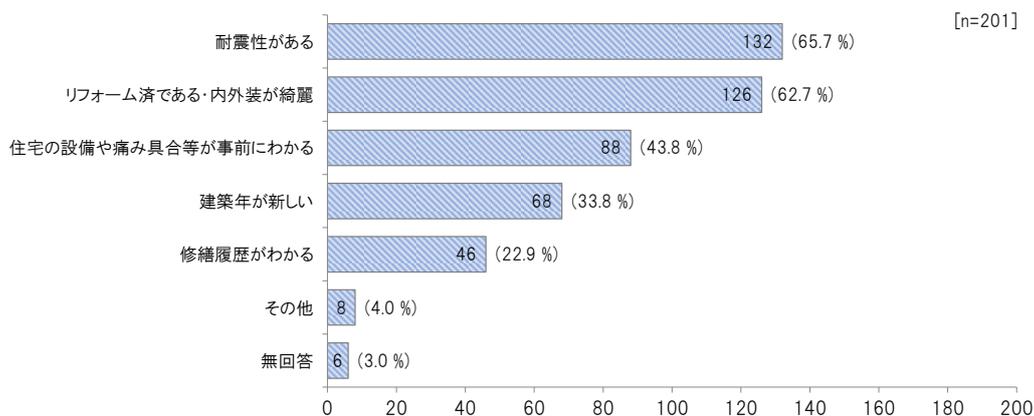
- 中古住宅の購入に興味がないが 74.9%と最も高い。
- 一方で「将来的には検討する可能性がある」が 9.9%となっており、中古住宅の購入に興味があるが 8.5%となっている。



問 20 中古住宅を購入する場合、重要視することは何ですか。

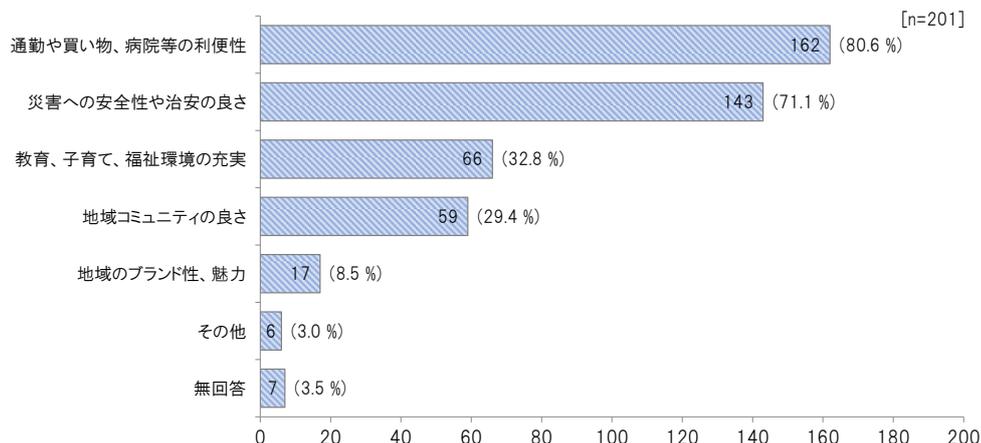
中古住宅を購入する場合、重要視すること：住まい（複数回答）

- 「耐震性がある」が 65.7%と最も高く、次いで「リフォーム済みである・内外装が綺麗」が 62.7%、「住宅の設備や痛み具合等が事前にわかる」が 43.8%となっている。



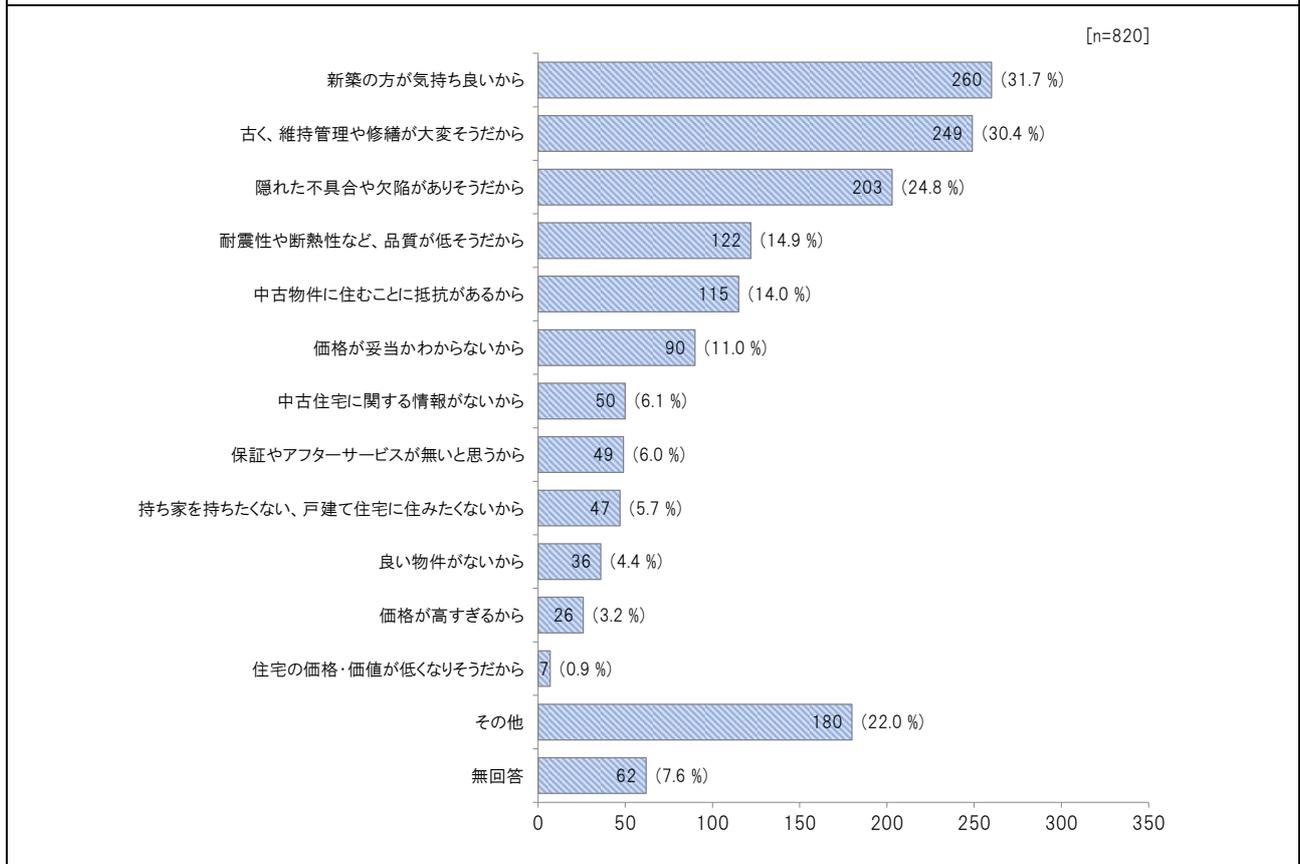
中古住宅を購入する場合、重要視すること：住環境（複数回答）

- 「通勤や買物、病院等の利便性」が 80.6%と最も高く、次いで「災害への安全性や治安の良さ」が 71.1%、「教育、子育て、福祉環境の充実」が 32.8%となっている。



問 21 中古住宅の購入に興味がない理由をお答えください。

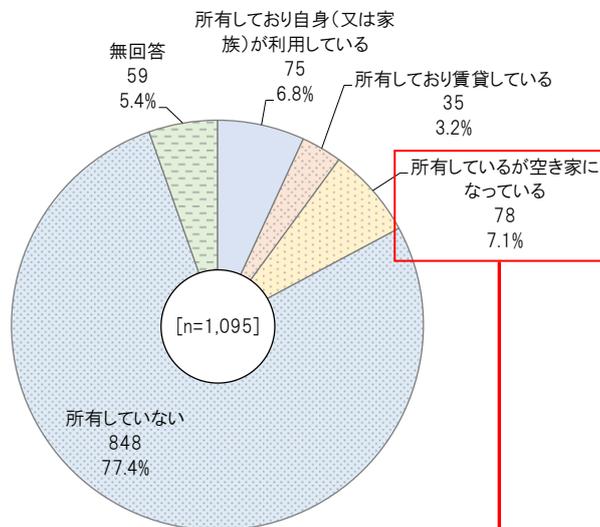
- 「新築のほうが気持ち良いから」が 31.7%と最も高く、次いで「古く、維持管理や修繕が大変そうだから」が 30.4%、「隠れた不具合や欠陥がありそうだから」が 24.8%となっている。



7. 空き家についてお伺いします

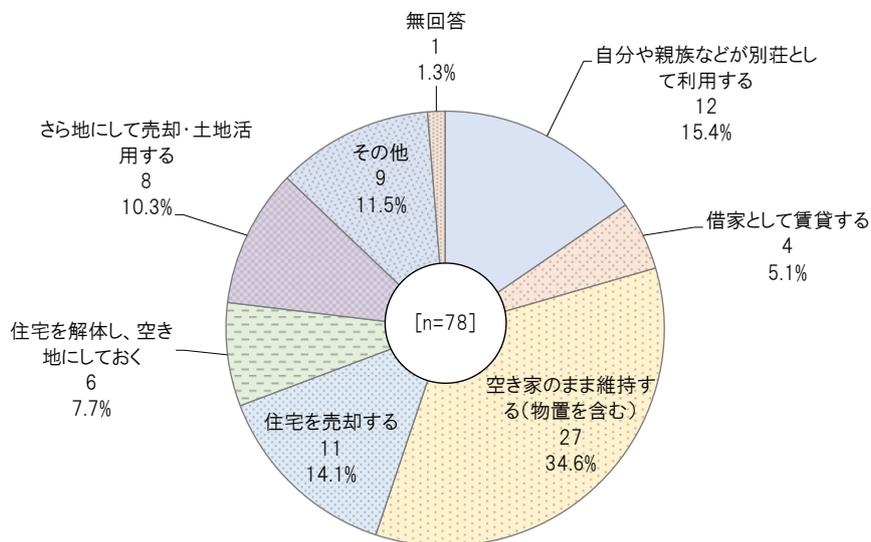
問 22 現在のお住まいの住宅以外に住宅を所有していますか。

- 「所有していない」が 77.4%と過半数を占める。
- 一方で「所有しており自身(又は家族)が利用している」が 6.8%、「所有しているが空き家になっている」が 7.1%、「所有しており賃貸している」が 3.2%となっている。



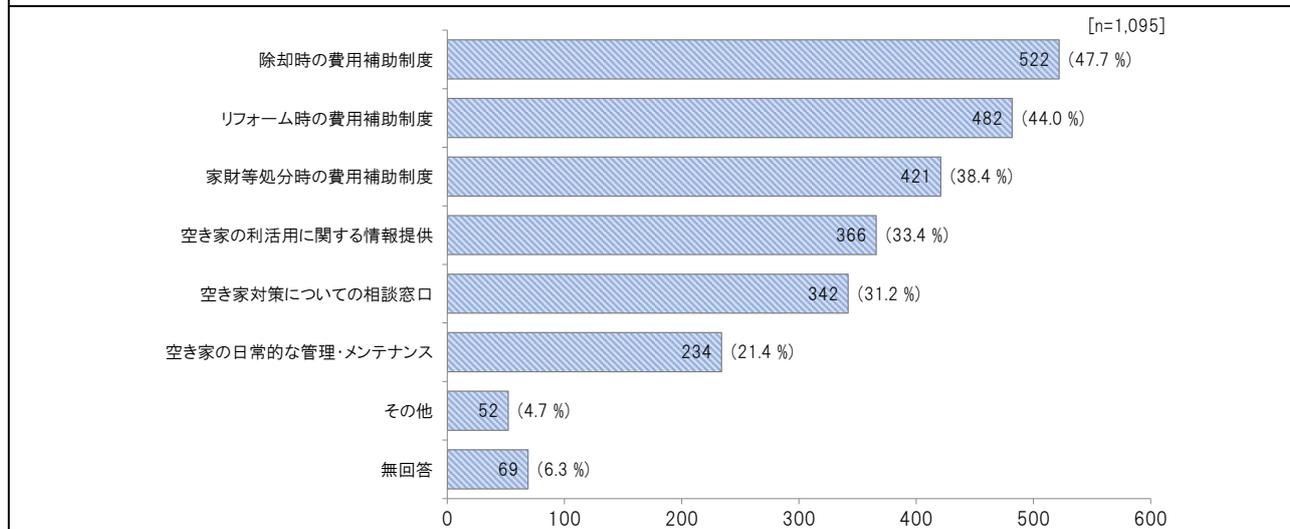
問 23 空き家の今後の利用はどのようにお考えですか。←

- 「空き家のまま維持する(物置を含む)」が 36.5%と最も高い。
- 次いで「自分や親族などが別荘として利用する」が 14.9%、「住宅を売却する」が 13.5%となっている。



問 24 空き家について、どのような支援があれば良いと思われますか。(複数回答)

- 「除却時の費用補助制度」が 47.6%と最も高い。
- 次いで「リフォーム時の費用補助制度」が 44.1%、「家財等処分時の費用補助制度」が 38.4%となっている。

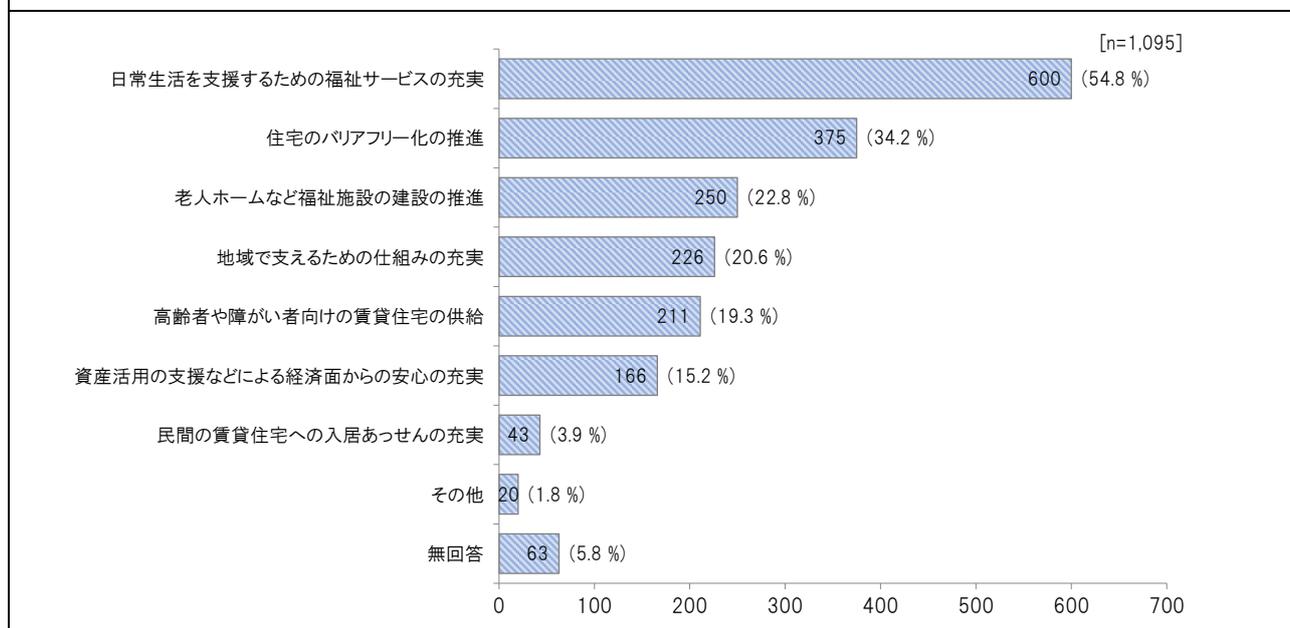


8. 高齢者・障がい者や子育て世代の住まいについてお伺いします

問 25 高齢者や障がい者が安心して暮らせるために必要なことは何だと思いますか。お答えください。

(複数回答)

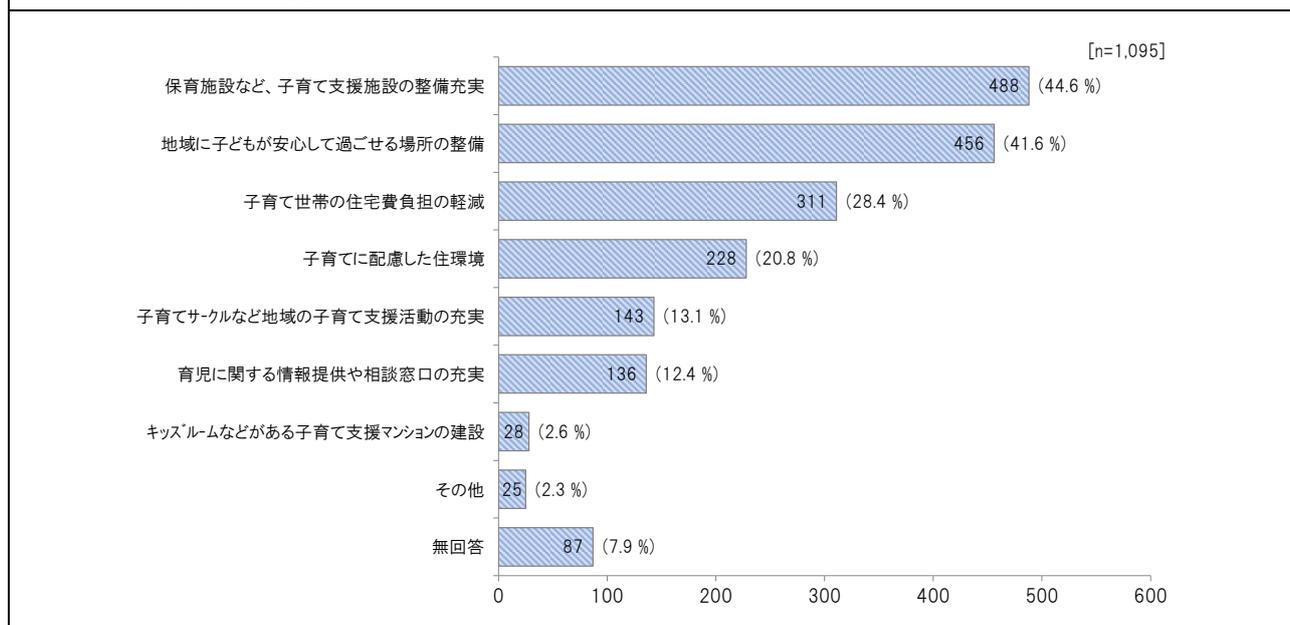
- 「日常生活を支援するための福祉サービスの充実」が 54.8%と最も高い。
- 次いで「住宅のバリアフリー化の推進」が 34.2%、「老人ホームなど福祉施設の建設の推進」が 22.8%となっている。



問 26 子育てしやすい住環境の充実のために必要なことは何だと思いますか。お答えください。

(複数回答)

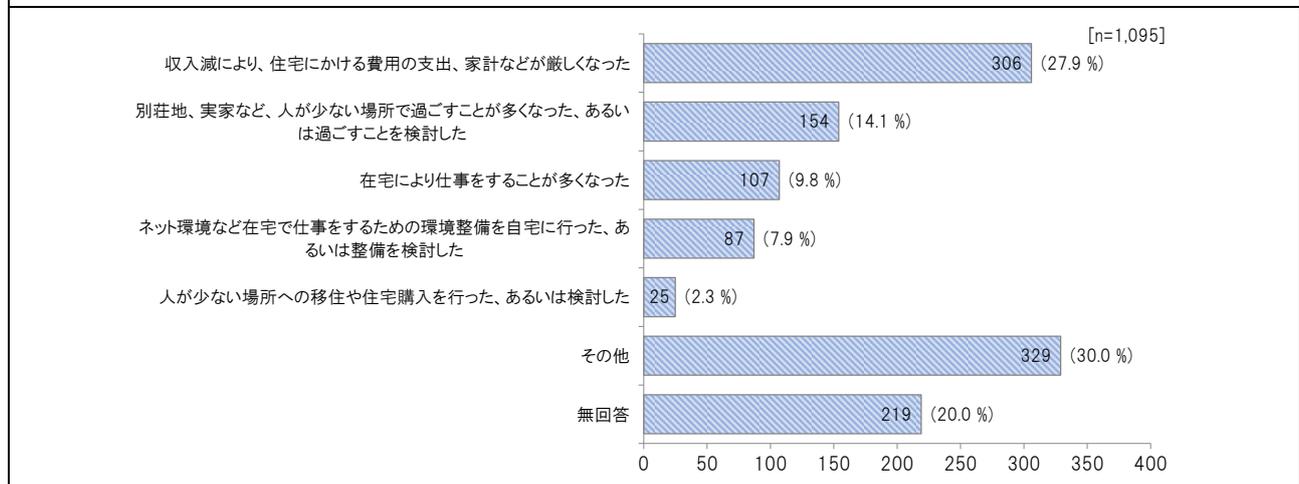
- 「保育施設など、子育て支援施設の整備充実」が 44.6%と最も高い。
- 次いで「地域に子どもが安心して過ごせる場所の整備」が 41.6%、「子育て世帯の住宅費負担の軽減」が 28.4%となっている。



9. 新型コロナウイルスに伴う生活変化について

問 27 新型コロナウイルスなど近年の社会変化によって、あなたの生活に変化を与えたことを教えてください。（複数回答）

- 「収入減により、住宅にかかる費用の支出、家計などが厳しくなった」が 27.9%と最も高い。
- 次いで「別荘地、実家など、人が少ない場所で過ごすことが多くなった、あるいは過ごすことを検討した」が 14.1%、「在宅により仕事をすることが多くなった」が 9.8%となっている。



10. 高松市のまちづくりについて

問 28 市の住宅施策について、あったら良いと思う施策や取り組みがあればお書きください。

※「わからない」、「特になし」など、住宅施策や取り組みの記載がないものは除く。

※判別不明箇所は「●」で表記している。

- 公共交通機関を拡張して自家用車での外出を減らす
- 道路整備、歩道が少ない、道路が狭い。路面電車の導入、高齢化による高齢者の自動車運転を安全面からの観点で減らし交通事故を減少させるため利便性向上
- 地下道や横断歩道橋が多く、高齢者や子ども、歩行者にとって不便を感じる。改善して欲しい。
- 富山県のような、人が住みやすい場所に集まって生活する様な地域をつくる。
- 空き家が目立ってきており、課題を感じ始めた。(防犯、管理面 etc)。中古物件、リノベ物件等ニーズはあると思われるので、情報提供があればありがたいと思います。
- 家の近所の信号について、押しボタン式から感知式に替えてほしい
- 固定資産税の軽減・住宅建築の乱立の防止
- 野焼きの厳罰化と車の排ガス規制を是非とも実現してください。(空気が非常に悪いので、室内の空気を浄化するための設備投資が家計を圧迫しており、健康にも悪い) 自宅周辺は、野焼きをしている家庭が多いので、休日か夕方に時々は見回りして注意してください。
- ・空き家が目立っているので、相談窓口、情報提供。・私も実家(現在、高齢の母親一人暮らし)も今後、どうしようかと悩んでいる。
- 耐震政策の強力な推進
- 古民家を改修して住みやすい住居をつくり、人口を増やす(若者世代に魅力)
- 田んぼでの焼却はやめてほしい。一宮町はかなり多いです
- 会社務めの時は会社が高松市を花・緑の町にと取り組んでいましたので、各会社・各家庭が積極的に花いっぱい町へ緑化と発展する町であつたらと思います。
- 鍵交換の補助金・クリーニングの補助金
- 固定資産税の減税や免除。(子育て中等)
- リフォーム時の費用補助・害虫補助・耐震補助
- 空き家の有効活用と情報の伝達
- 近隣住民についての環境問題(植木が伸びている、不法駐車等)の対策窓口があればいいと思います。
- 南海トラフや災害などの対策は、終わりが無いと思いますので、引き続きベターな形を目指して、道路や設備の環境を整え、向上させていく必要があると思います。
- 空き家対策や高齢になると動きもにぶくなり、行動範囲も狭くなるのでその時にリフォームしやすい補助対策があればいいです
- 自然豊かな地域に住んでる者には、その自然を生かした住宅をむやみに環境破壊等をして欲しくない。交通事故が多発する場所に住宅がある者としては、毎日が不安なので、改善して欲しい。
- 市からの住宅補助(賃貸の費用負担を少し軽くしてもらえたら)結婚時・出産時などのタイミングで、支援してもらえる事がわかると住みやすい市となると思う。設問にもあった空家の活用については、まだまだ情報が少なく、検討しやすい状態ではないと思う。一軒家だけでなく、マンションタイプの中古物件などのリフォームされたものなどがあれば、選択の幅が広がってより良いと思う。
- 住居を探している人と空いている空き家のマッチングツアーとかあればいいと思う。条件にあった物件がみつかりと双方にとっていいですね。
- 過疎化の進む地域への対策を考えていただきたい

- 古い市営住宅の改築又は取り壊し、公園等への土地の利用換え。※レインボーロード付近に住んでいるが、噴水等が壊れ、汚水だまりになって不衛生
- 高齢者住宅への住みかえ支援
- 公害のないまち、そして田舎風の町並みにすれば、県外からも住みやすさで移動してくると思う。
- 妻の実家、自分の実家があり、将来的にこの2軒を私達夫婦が相続する。7の質問でもあるが、その時どう活用するか、判断に迷う。空き家の相談窓口、除去費用補助が欲しい。
- 古い空家は景観にも良くないと思うので地主(家主)は何とかしてほしい
- 私たち世代は特に子育てについても住宅についても今ほどの恩恵を受けずに生活してきました。子どもたちも成人した後、住宅を建てかえる時、何らかのメリットがあれば決断しやすいと思います。
- 近所も含め個建住宅(賃貸)の大半が空いている。今後もこの状況に改善の見込みがないようだ。何とかならないだろうか。最後は解体するしかないが、次世代に負担を残すことになる
- 舗道の整備、電線地中化
- 中古住宅買取り制度
- 木造の耐震診断は支援していましたが、軽量鉄骨は診断の支援がないのでは？ぜひ軽量鉄骨の住宅にも耐震診断の支援をお願いします
- 人口が減少している中、空き家が増加している。空き家の利活用を固定資産税、相続税を配慮した面で検討することが必要ではないか
- 空き家や売却したい土地を持っている人とほしい人のマッチングする窓口(市役所)
- 結構充実していると思います。住みやすい街です。欲を言えば、車以外の交通手段、コミュニティバス、電車、デマンドタクシーなどを充実させてください。きれいな道路はこれ以上いらない。
- 緑豊かな住宅が、住む人の心を豊かにしてくれるように思います。
- 住宅施策において交通の利便性が重要と考える。(公共交通)
- 住宅の性能向上を促進する補助金
- 交通面の整備
- 高松は野焼きが多すぎます。近隣住民がものすごく迷惑をしているのに、放置状態です。それが嫌で引っ越して行った方もいるぐらいです。もう少し取り締まりを強化して欲しいです。
- 家庭よっての自治会参加の負担改善。近所つきあいが悪くならないためのなにか
- 空き家の買取制度があればいい。市が買い取るというのも1つだが、市で空き家情報を収集して、転居者や中古住宅を希望する人に情報斡旋する制度などがあれば空き家管理に困っている人、住宅購入を検討している人に有益だと思う
- 親世代(高齢)の持ち家が、今後空き家になってくる。その時の対応がとりやすい制度。例えば解体・土地売却の補助制度があればよいかと思う。
- コンパクトエコシティ的な考え方は賛成ですが、高松の東西南北に核を作って欲しい。住宅は子供が独立するとニーズが変化するので、リフォームについての相談窓口が欲しい。
- 海岸近くは高潮が心配です。
- 固定資産が高い。庭でも宅地なので高い気がする。住宅の防災や防犯設備の補助金が増えれば、利用する人も多いと思う
- 市営住宅の草刈りについて。かった後の草の処理が不十分である。
- 野焼きが酷すぎて、CO2 削減なんてどこの国の話かと思う。住環境のアンケート調査する暇があるなら、市街地だけでなく郊外の様々な問題にも目を向けて欲しいです。
- 各住宅や地元自治会集会場などに、ネット環境を充実させて情報弱者にも優しい街づくりをすすめる。
- 地域ネコ。避妊の手術、去勢手術等ボランティア実施

- 空き家が古くなり、危険(地震等の防災面から、犯罪等の治安面からも)と感じる物件が多い。権利・税金・費用等で解体していないのと思うが、市民の安全の為、公共衛生の為、景観の為、補助金、税制度、相続等の手続等の整備してほしい。空き家を残すことは、負の遺産を若い世代におしつけることになるのでは？リフォームもどんどん活用すべき。しかし耐震基準に満たないものは、解体でよいのではと個人的には思っています。リフォーム基準もエコ対応できているなど、ポイント制にして達成できているものに対して補助金を出す等の政策で住宅環境が良くなるとうれしいです。
- 高松はマンションが多いが、そのため景観が悪くなっている地域がある。重要な地区では高さ制限等が必要
- 駅周辺の空き地の整備を早急に取り組んでほしい。特に伏石駅の周りに、コンビニエンスストアがあれば助かる。
- 障がい者が集える場所。専用の体育施設、会議(車が置ける場所)福社会館の新設。
- 空き家の斡旋
- 古家と土地との固定資産税の検討を願う。例えば古家を解体し、後地へ樹木・草花を植え、美化した場合は、土地の価格を安くする。
- これからの人口減に伴い、空き家の問題は深刻になる一方になると思います。ただ今の若い人にそういった費用の余力があるかといわれれば、これからの日本の景気等を考えると難しいように思う。まず住民を建てようと検討している方には家を解体する時の情報等も一緒に伝えることも必要になると思います。後は子育て世帯の人たちには補助は必要だと思います。子育てしやすい町には少なからず人も集まると思いますので、個人的には、高松市の西の方にも市立の病院があれば助かります。
- コミュニティセンターの業務時間が7:00~23:00くらいだとありがたいです。
- 公園を増やしてほしい。防犯のため、街灯をもっと設置してほしい
- 農地の乱開発により戸建・集合住宅が乱立し、道幅が狭く、歩道は無く、公園トイレも無い町になっている。ジョギング、散歩もできなくなった。河川敷の整備等も検討してほしい。住宅の所々に小さくても良いので公園を設けてほしい。
- 住宅の屋根修理や塗装、壁塗装等、大規模な修繕に対する補助の制度があると嬉しいです。また、転入、定住に向けて、空き家を登録しておき、斡旋する制定も良いと思います。
- 子育て支援を充実して欲しい(高齢者より子育てを優先)
- 固定資産税の減免
- もっとしっかりした太陽光発電設備設置時への手厚い補助金があった方が良い。もっと詳細なゴミ分別表が欲しい。
- 年収400万以下で一人暮らしの家賃補助制度
- 住宅環境の一環として、公共交通の利便性を高めてほしい。(コミュニティバスの便数増、路線増、タクシー利用への補助等)
- 自転車用の路側帯を整備してほしい。(県、道、国道にあるような歩行者と自転車を分離するもの、段差がない道)
- 空き家を買とり、リフォームによって安く住めるようにして欲しい。市の中心部にも関わらず、空き家が多いところか、他域の活性化を妨げていると感じる
- 固定資産税が高いので見直しを依頼したい。
- スマートシティたかまつをもっと推進すべき。
- 瓦町周辺の活性化。デリバリーサービスの地域拡大。身体障害者への支援、質の向上。
- 空家をなくす施策が必要
- 良い安い住宅が増えると良いですね。
- 住宅の事も含めて、将来のこと等を相談させてもらえたら・・・と思う事が多くなってきた。話を聞いてもらえるだけでもいいので、どこでどなたにお願いできるのかを知りたい。

- 林町は住宅団地の造成が盛んな一方、住民の高齢化や死亡に伴い空家が増えている。新旧住民の交流は乏しく(新住民は町内会に加入しないで、集会場やゴミ収集場も別)飛び地の如く分断されている。防災や文化活動でつながる機会をつくる働きかけを期待します。
 - 独居老人が孤立しないようなシステム作りをお願いします
 - 市営住宅の件にてお願いします。市職員の皆様多忙な事は充分理解して居ります。空き部屋等がでた場合は、その再募集してほしい。
 - 最近、特に空き家が多くなったかに思われる。その、対応策・強化を計ってもらいたい。
 - 地震など災害が起こった時に避難する場所の整備。
 - 現在、子育てをされており、保育施設の整備を充実させてほしい。
 - ①運転免許返上の年齢ももうすぐですが、その場合生活の足に困るのが目に見えている②空き家対策を徹底して欲しい
 - ・空家等の利便的活用方法そして、空家の購入への手助け等、空家との相互関係の取り組み、支援をお願いします。・空家情報がほしい。
 - 子どもが安心して遊べる公園の整備を行っていただきたい
 - 今後、増えてくるであろう耕作放棄地に対する、対策を考えてほしい。空き家対策についても何らの援助等考えてほしい。
 - 歩行者が安全な道路整備(路肩が狭い、新田街道)
 - 我が住宅団地について、約 40 年経過して、各家庭には、老夫婦が住み車の運転が出来なくなり、生活に支障をきたしています。団地の入り口に急坂があります。1.坂道を緩くし、歩き良くしてほしい。2.歩道に手すりを取り付けると楽になると思います。
 - 他府県からの転居者や移住者のための空家紹介、保証制度の検討、導入。
 - 問 24 空き家対策で、所有権に対する補償を含む行政(条例)強制執行は出来ないのでしょうか。
 - 自転車道を増やしたほうがいい。路面まだまだ改善するべきところあり。子育てしやすいよう、金銭面で市や国から支援があるとよい。企業化を支援することが高松市の発展につながる気がする。
 - 車が入ってこれない遊歩道があったらいいと思う。(子どももお年よりも安全に通行できて、健康にも繋がる。)
 - 耐震改修又は補強にかかる費用補助の拡充。空家を放置させない行政の指導よりきびしい取締り。市の中心部と環境格差が著しいのを解消しなければ空家が多くなる。
 - バスの路線見直しをして欲しい。集団住宅がある場所にバス停がない為、高齢者が不便をしている。
- 空き家対策の推進
- 子供が安全、安心して遊べる公園とか、近くにあるとうれしい。大人の目の届く範囲で。住宅の近くとか。
 - 郊外の住宅地にも、公園を整備してほしい。
 - 廃校になった小学校の再開校、市ができれば私立大付属の私立の小・中一環校の誘致。香川大教育学部の小中があり、校区を広げれば出来るのでは。
 - 近所に賃貸アパートがたくさん建ちました。すぐに入居者があるのですが、15 年から 20 年後、老朽化に伴い、空室ばかりになるのではと思います。若い人はやはり新しくて便利な場所、部屋を好みますので。そうなった時、建物ばかりで殺風景なまま放置…というのは残念な気がします。マンションやアパート建設には将来を見通して建築オクケーにしてほしいです。(30 年～50 年後も活用できているという)施策や取り組みは具体的には分かりません。
 - 空き家も含め、災害対策の充実。高齢者の買い物難民対策(歩くのもヨボヨボしているのに、車で買い物に来ている高齢者も多く、とっさのブレーキは大丈夫かと思ってしまう。)
 - 香川県は、ため池等が多く事故死等が多く、再検討する必要があると思う。大災害による死者が多く、小さな命が消えるのは残念です。
 - 空き家が増加してきているので、その有効活用又は更地化を推進する取り組み。

- 空き家の有効活用。空き家を見つけ、古い物は更地に戻すよう地主に命令できるように法令を作成する。
- 宮脇町は水害が多い。水害があって転居する場合の補助がほしい。
- 市内中心部に帯同者向け住宅を供給してほしい(単身者向けは多数あるが帯同者向けは少ない)。
- リフォーム(外壁や水まわり)する際の費用補助。
- 空き家等を地域住民の憩いの場にすれば(庭、休憩所等)。市営住宅の建設。市の建て売り住宅団地建設、安く販売。
- 新しい家が多く建てられている所の道路の整備をしてほしい。(生活道路に急に車が多くなっている現状)
- 周辺に空き家が多くあり、樹木のメンテナンス、老朽化で迷惑がかかっており、自治体による空き家の撤去を推進してほしい。
- 空き家と移住者を結び付ける施策
- 人の目の届く公園が少ない。
- 若い人に対する支援、特に子どもを生み育てやすくする為の支援の拡充。
- 中古物件、購入支援があれば良いと思います。
- 太陽光発電により光熱費の負担軽減。(環境汚染対策)
- 子育てしやすい住環境の整備
- なるべく同居生活を計画し、お互いの心通う家族構成になれば、時間のゆとり、無駄な事がなくなると思う。ガマンする精神力、相手を思いやる気遣いができると思う。
- 神戸市から転入しましたが、近年、駅近にマンションが建ち、一部の地域のみ学生が増え、マンションを建てるのを中止しています。栗林町もマンモス校がありますが、一部の地域のみ増えるのは良いのかどうか。お隣の花園町は学生が少ないと伺いました。何か魅力的な内容があれば、子供も大人も住みたい街になると思います。高松市は、とても活気ある街だと思います。中央通り自転車の歩道を舗装し直すだけでも、変わってくるのではないのでしょうか。栗林町、中央通りから高松駅に向かう歩道も途中地下道になったりすると、子供とは通ることができず、商店街を通ることになりました。すると丸亀町のアーケードは自転車に乗って通ることができず、また、中央通りに出ます。住みやすい街づくりに期待します。
- 住居より、傷んだ道路を直してほしい。段差、ヒビわれ、穴が多い。
- 老朽化した住宅が多い。特に、撤去した方が良いと思われる建物が、町並み、周辺環境に悪影響。
家を建てる時に補助金が欲しい
- 10年以上前に、下水道工事があったが、袋小路にある8軒の団地までしか導入されずに 今も浄化槽を使っています。どうしてでしょうか？行政に対する不満は、他には全くありません。
あき家対策とても必要です。整備地区(調整)で、土地を売れないことが、田舎で、使っていない田畑を持っている者にはネックとなっています。土地の有効活用対策、いらぬ土地などは引き取るなど考えてほしいです。
- 高松市として少子高齢化に対しての具体的な対策が周知されていない。神風が吹くのを待っているのか、市として本気でやっているのかやる気があるのか不安になる。
- 下水道の整備
- 空き家、休耕田の有効活用ー支援・募集 大型農家支援から中小農家への自立・支援 非農家(サラリーマン家庭)・企業参入への改革ー規制改革。
- 古い空家の撤去により町の活性化
- 一人暮らしの人達だけが、助け合える老人ホーム(元気な内に入居し、支え合って生きたいから・・・)
- 個人の場合の開発許可の緩和(事業目的の場合と同じ審査基準が適さない。例えば消防設備の設置などは見直すべきではないか)他県では、除外規程を設けている場合がある。事業規程の迅速化を期待します。

- 住宅施策ではないが、サンポートにある高松コリドー(歩行者デッキ)を丸亀町商店街ドーム広場北側まで延伸して、高松港、高松駅およびウォーターフロント街区とアーケード商店街を直結することでにぎわい同線を創出する。
- 高齢者や子育て世代が安心して暮らせる賃貸住宅の整備や賃貸事業への支援、それらの制度や物件情報等の提供
- ・屋上緑化支援・太陽光発電の生活における具体的(金額)の実績・提示。(ソーラパネル導入・維持にかかるコストに対する対価に懐疑的で得に思えないので)
- 高齢者が所有する固定資産を活用した融資制度。固定資産を担保に貸付を行い、当事者が亡くなった時に資産を売却して清算する。(存命中は返済しない。)
- ・通学路の見直し・住宅ローン控除の適用拡大
- 市の問題では無いと思うが、近くのコンビニが無くなり、ポストが無し。この封筒も離れた郵便局まで持って行かないといけない。
- ゲストハウスや民泊が増えると、文化的な方が増えて面白いのではと思います。(コロナウイルスの影響で、しばらくは難しそうですが・・)
- 子育て世代の住宅取得のための支援施策(住宅取得資金の支援、税の減免など)
- 道路整備(レインボー、サンフラワー)、琴電新駅設置(レインボー駅)・コストコ、イケア誘致、アウトレットショップ誘致・サンポートの駐車場安くしてほしい
- 高齢者の戸建住宅の老朽化による空き家化は今後も増加すると思われます。生存保障の観点から屋根や外壁の修理やバリアフリー化及びエアコンの取替等の費用補助が望まれ、子育て世代が中古の戸建住宅に居住する場合のリフォーム費用補助も有効と史料
- 高松市は住みやすく、良い街です。ただし、交通マナーが悪すぎて気楽に散歩にも行けない。どうにかならないでしょうかね・・。
- 家賃補助
- 高齢者世帯(夫婦の一人暮らし)の物心両面の支援が大切だと思います。
- 若い世代に対して、金銭的な支援が欲しい。
- 借りたい人、貸したい人のマッチング
- マンションの固定資産税が十数年たっても(30年たっても)新築時のままだ、おかしいのではないか?一般住宅(一戸建)では年々安くなっているのに
- 表向き会社を装っている暴力団関係者等の迷惑行為を相談でき、調査、改善に着手して欲しい。
- 保育所や幼稚園にまだ行っていないような家ですごしている小さい子が遊べるような公園が家の近になく、いつもあればいいなと感じます。団地の「park」と書いてある所は、ただの空地のような遊具1つもないので、小さいすべり台1つでもあれば嬉しいのですが・・・。車でいける大きな公園は、少し遠くて、平日毎日行きにくいので、小さくてせまくてよいので、家のちかくにあればいいなと感じています。
- 自治会に入っていないければ、ごみを出せず、お金を払って出すとしても地域の方からのクレームがでます。ごみの収集を家まわりにしてほしい。
- 空き家が見につきやすい
- きれいな空家は市で販売すればいい
- 住居、買取り制度、再貸家の実施で空き家問題の●●と住民の●●が●●。
- 引っ越し前なので引っ越し先に行かなければ分からない
- ①宅地開発がどんどん進行するなか道路の開発がないので旧来の道路の混雑がひどくなる一方です。②道が狭く用水路が多く危険、水路を塞ぎ道を広くしてほしい。
- 駐車場の多い、遊具の多い公園を増やして欲しい。

- 住宅を市中心部へ集中(極力)させることによりコスト削減・高齢者の移動手段(公共交通機関)の充実(買物、病院等が便利になれば車での移動が減少し交通事故も減少すると思う)
- 空き家の処分、住宅に対する金銭補助の増加。
- リフォーム費用補助制度、解体時費用補助制度
- 個人事業に対する土地や建屋の貸出等の支援
- 景観の重視
- 住居型介護施設をもっと増やしてほしい。空き家のとりこわしにお金がかかるので無駄に税金(固定資産税)を支払っているのでもうにかしてほしい
- 老人のみの家庭になった場合に生活出来る公営住宅の充実
- 家の近くに子どもが遊べる広場(公園)が欲しい。学校までの道が道路に面していて、また、河川に面していて、危険だと思うので、安全な通学路の確保。
- 空き家バンクどうして高松市は無いのですか?(移住者向け)
- 教育の充実を求めます。「子は宝」です。地域で大切に育てる必要があると思います。子育て環境の充実、そして、高齢者住環境の充実です。→公共施設、スーパーなどの点在化です。「子育て」には塩江はすみにくい。しかし家族は、理解をもらえない。そんな家族には「1人ですめ」と言いたい。
- 自転車利用者がふえるように、自転車道等の道路整備をして欲しい。
- 多角連携型コンパクトエコシティ構想を支持します。マイクロバスでいいのですが、バス路線を増やして、通院や買物客を郊外でも利用できるように考えてもらいたい。デジタルの利用でバス停まであと何分で到着するか表示があれば利用度が高まる。スマホでバスがよべるようになるとさらにグー。
- 公共交通の充実。(市内どの地域でも住みやすい条件整備)コンパクトエコシティ構想には賛成できません。周辺部の衰退は結局市全体の衰退をもたらします。市営住宅を整備(未利用の部屋の改修補修)して移住促進を行なう。
- 公共交通が不便なため病院、買い物など利便性が悪い。公共交通の補助的な交通が必要かも?(例)買い物バス等
- 市は、空き家などを利用して、高齢者が気軽に集える場所を作ってほしい。坂出市では高齢者向けの、健康維持のための運動施設やサークルが低費用で利用できる場所があると聞いている。高松市でも作ってほしい!! 中心部ばかりを充実させるのではなく、細部にわたる、町まで目をいきわたらせてほしい。交通の便も悪く車でないと移動できない所も多い。タクシーも、度々は、費用もかかり利用しにくい。特に岡本町は店もなく、買物難民がこれからは、大勢出てくると思う。なので高齢になっても、免許証返納をする事に不安がある。税金はもっと生きた使い方をしていただきたい!!
- ①信号機が多すぎます。ひどいところいえば、100m ごとにある。また、その充実した信号機を使わず、横断する人を、よく見かける。多分、半分は減らせるのではと思います。②交通マナーが悪すぎる。大阪南部のガラの悪い箇所からきたが、ドン引きする位、大阪より圧倒的に悪いです。どうしようもないですが…。近年住宅が増えてきた旧市街化調整区域には子供が安心して遊べる公園の整備が十分でない地域があるので、公園の整備を行ってほしい。
- 図書館、自習室があればいいと思います。
- ひとり親の家賃補助
- 公園整備(幼児用があれば)
- 自転車道をふやすと、交差点の事故がふえるので、ひょうしき、安全対さくに力を入れてほしい。カーブミラーが見にくいところがある。
- 二世帯世帯等、で、家族で助け合って、生活を楽しめる様に、住宅施策が、あっても良いのではと思います。
- 当方の地区は、下水道事業の計画区域にも含まれていないようです。区域の拡大を期待します。
- 減税

- 今の持ち家も、前は田んぼをつぶして、その後住宅となっている。逆に、空き家や駐車場などが、畑や田んぼになるパターンは検討できないのかな？長期的な再生？的な対策で、縁が多くなればいいなと思います。
- 街灯を増やしてほしい。側溝にふたをしてほしい。ガードレールを増やしてほしい。(安全対策として)
- 徒歩で行ける食料品スーパーを建ててください。(上林町)・街灯が少ないので夜でも安心して歩けるよう増やしてください。
- エレベーターがついていて、その中に、子供が安心して遊べる公園があって、買い物が近くで、出来て、交通の便利が良く、商店街に近く、自転車で行ける、所で、バリアフリーで、都会のような建物で、安心して暮らせるそんな所があったらなーと思います
- 市の住宅の環境を良くする。夏があついのを風通しを良くして、涼しい状態にすることを、第一に考えてほしい。
- 社会の高齢化が進む中、高齢者目線の住環境整備も勿論大切ですが、高松市の永続的な発展を考えた場合、逆に「なぜ少子化が進んでいるのか？」を考え、子育て世帯に負担がこれ以上かからないような政策実施をお願い致します。
- 所得に応じた補助
- 最近、ボールを使用できる公園が少ないので増やして欲しい。(子供が多いような住宅地等で)
- 高松市の住宅ローンなど市民にしんさなどやさしいプランを。
- 固定資産税の減税(収入が少なくなると厳しい)
- 高松市の交通が不便と思っています。バスが少なく、金額も高いし、電車なら駅近いところの住宅が高くて、車がないと生活ができません。
- 後期高齢者以上で現在健康でいられるのですが、住宅のバリアフリー化の推進で補助金をお願いしたいです。
- 省エネについて相談出来る窓口があったら良い。
- 屋根のあるアーケード街へ隣接するマンションが増えると良いと思います。
- ごみを無料化するための工夫が必要でないかと思う。
- 市内の一等地にまち作りのために市の関係の建物ばかり立てて、公園がなくなり、まるで公務員さんの天下り先を作っている感じがします。災害に対して地区によっての人数を知り、避難場所、なかの設備、特に川、海の近くの人たちの場所、地しんは全体的になりますが、高松は全て遅れている
- これからの高齢者時代に向けて、福祉施設や高齢者専用の賃貸住宅を増やしていただきたいと思います。
- 高齢者の介護施設への入所は介護認定(要介護、要支援)がなければ入所できない。介護度の認定を受けられなくても不自由な人は多いので、そんな高齢者が入所して生活できる賃貸住宅等(福祉サービスのものを受けられる)を作ってほしい
- 公園を増やしてほしい。緑化し、安心して利用できる場を住宅街の中にも作ってほしい。
- 空き家の有効活用 リフォーム、おしゃれな物件を増やす
- 家族を持つ世帯に住宅手当みたいなものがあるとよい。
- 放送は、一度もきれいに聞こえた事がないです。気づかない時もありそうですが…。電話とかで聞けたり、何か大事な事を聞き逃してなければいいなと思う。
- エコの為に電車で利用を増やす施策。駅を基点としたまちづくりを考えても良いかもしれません。更なる高齢化にそなえ買い物が出来ない、病院にいけな(現在は車社会と大規模商業施設)事がないように！！ JR 等とコラボすれば出来そうに思います。発送を変えて、岡山県で働く→高松に住むも面白いかもしれません。
- 共働き世帯に対して子育て支援(預り保育、夜間)待機ゼロ
- 県営住宅 市営住宅入居の情報提供してほしい
- 自治会活動に対する支援

- 空き家、空地、中古物件の有効活用。耐震リフォーム時の資金援助。SNS 等利用して、どんな施策をしているのか、広く知ってもらおう。
- 小、中河川の定期的清掃・整備、小道路修理など、住民たちでは手に負えない所へ支援
- 公共交通
- 高齢社会に向けて、昔のように二世帯、三世帯が1つ家で快適に暮らせる
- 一極集中せず広い所で住めるように工夫してほしい
- 子供からお年寄りまで集まれる場所(公園やその他施設)を中心とした街づくり。屋島中町には子供が走りまわって遊べる公園が一つもありません。
- 多世代で地域ぐるみで利用できるような公共施設がついたマンションなどをふやしてほしい。
- 住宅補助金や空き家の格安での賃貸があれば利用してみたいです。
- 南海トラフ大地震直後の対応の具体化
- 子育て世代として、住宅まわりにかかる費用負担は他世代よりも厳しいものがあります。費用負担の低減が希望ですが、無理なら現物補助の制度を取り入れて欲しいです。
- 一人になった高齢者が安心して入居出来る施設を増やしてほしい(公的施設)。
- 空き家問題より、少子化対策をもっと進め、人口減少をくいとめることが大切。人口が増えれば、空き家問題にも有効かと思う。(但し、時間がかかる。)財政がきびしい中で、過度な助成は不要。すぐに建て替えないで、個人が良質な住宅を長持ちさせることが大切。産廃をできるだけ少なくし、ESG、SDGS 時代にマッチした住宅を。
- 築年数がある程度経っているマンション等、管理者を通してでも色々とメンテナンスを行ってほしい。(共有スペース、部屋内関係なく)
- 市営住宅の賃貸料が安すぎると思う。支えている納税者のことも考えるべき。
- 公的借家でのペットをかえるようにしてほしい。かえる家が増えると殺処分も減ると思う。
- 公営住宅を増やして人口増を考える
- 伏石町から南(太田駅)へ抜ける道が非常に危険な状態になっている。歩道確保か道の拡張をしないと人身事故が多発する。対策を宜しくお願いします。
- 税を安くしないとだめ。
- 放置住宅にもっと力を入れる、もしくは、何か対策できる法案を考えるべき。
- 新型コロナウイルスの影響により収入が減少していることにより、家賃などを減少させるべき。
- 地域について、最近あちこち新築がますます増えているそうです。で、車で運転するのに、たまに危ない所が感じています。あまりにも、新築が増えないで生活出来るようにしたいものです。
- 空き家をどうすればよいか、良い方法をおしえてほしい。
- 農地と宅地が混在しており、従来から居住している農家と新たに居住を始めた人と間で、野焼きなどのトラブルが起きている。都市計画、住宅施策の中で解決の方向に取り組んでもらいたい。
- 香南町は自然環境が良いと思いますし、学校関連も整っていると思いますし、子育ての環境も良いと思われませんが、高齢者が増えて行事への対応が強く望まれてくると思います。(自然に)バランス良く社会が機能していくことを希望しています。
- コロナ感染が拡大して、収入の激減する中で、生活が苦しい人たちが増えている現状において、市営住宅の入居条件を緩和してはどうだろうか。
- コロナ禍の現状に於いては難しいと思いますが、自然災害対策についてのレクチャーが少ないのではと思う。実施をしてはいると思いますが、もう少し小規模若しくは頻度を増やす、PRが必要では。
- 空き家、空き地を駐車場にして、その周りの家の車が一台しかおけない家に息子、娘がおける駐車場ができたら、高齢者の親といっしょに住めるようになります。その時に家をリフォームしたり仕事も増える。これを議員に言っても、組合に言っても良い方法と言ってくれたが、なにもしてくれない。このアンケートもそれで終わらな

いようにしてください。アンケートが無意味です。

- ごみの回収を戸別にしたり、ゴミステーションに大型ゴミ回収ボックスを設置して欲しい。ゴミ捨てマナーを守らない人がいて、カラス、猫でゴミ散乱をあちこちで見かけるため。
- 若い世代(20~30代)の住宅購入の促進
- 古民家の再生事業を市で実施。又は、支援、あっせん事業。
- 住まいや環境のバリアフリー化は、高齢者や障がい者の皆さんに助けになっていると思います。市民のための努力に感謝します。今、都会では、住まいをシェアする人たちが増えているようです。社交的な高齢者もそんな住まいを安く借りれて、お互いに支えあえたらいいんですけど。頑固な自分勝手は人がいるとむずかしいですね。
- 外壁塗装の補助金があればいいと思う。
- 木造なので、羽アリ駆除をする為の費用を補助してほしい。羽アリ駆除が必要かどうか診断してほしい。
- 運転マナーが悪く、死角が多いため飛び出し事故のリスクが高い。二車線以上の道路に中央分離帯が無く、どこでも右折しようとする運転手が多く、不意な急停止が発生する。途中で右折できないよう分離帯を追加して欲しい
- 子育てしやすい住環境を充実させてもらいたい
- 宅地から農地への転用(戻す)・宅地増加への制限
- 高齢者や障がい者が安心して暮らせる。賃貸住宅がふえたらいいなと思います。生活支援も受けられるような。
- 呼べばいつでも来てくれる小型の車が通っていただければうれしいです。
- ・移住希望者と空き家の売却希望者のマッチング 移住希望者に購入資金の補助・空家を子供食堂とか移動保育所などのスペース貸しなどを必要経費のみで貸すような場所を市が公募し、NPOなどに斡旋する
- 子育て世代への家賃補助
- マスコミ等で、保護(養護)施設を出た後(18才で、自立とか)の住居についての報道を見たことがある。十分な管理者の下、空き家をそうした青少年の居場所として使うことはできないか。考えていただきたい。管理をきちんと行なって下されば(NPOでもOKです)、無料であっても提供したいと思う。
- 新興住宅地に必ず公園を附設する。農地や造園地からヘビや害虫の侵入を防ぐ策を施す
- 空き家が多くなっているのもその対策
- 危険区域、あまりにも狭い土地に家を建てれば必ず建替え、買売するし、生活も色々トラブルが増えて住みずらくなる。基本の土地の広さに、又、日光の当たる様に設計して欲しいと思います。
- 現在あるかどうか分からないですが、住宅を建築する時に補助があればいいなと思います。あと、子育て世代のために公園に駐車場をもっと作ってほしいのと、遊具を増やしてほしいです。
- 住民の多い桜町多肥土町などの子育て対策、学童の整備が共働き世帯への支援など充実がほしい。細い道も多く、車も多いので、危ない。道路の整備もお願いしたい。
- 移住補助や空き家の賃貸あっせん等あったら良いと思う
- 三谷町に公園ができるとありがたいです。
- 車イスで生活している人が自分ひとりで暮らせるような市営住宅の建替えをして欲しい。玄関のドアの開閉、入口や部屋や廊下の段差、洗面所、バスルームまわり等々…。バリアフリーの住宅がほとんどないため。
- 道路整備、渋滞緩和、車道歩道の分離公園、緑地帯の増設
- ・子供が増えた場合に家を改築する際の補助・成長した子供が帰ってきた際に、同居、敷地内同居等自宅を改築する場合の補助
- 年収300万未満には家賃補助があれば良い
- 各種の費用補助
- エコ住宅に対する補助制度。取り組みやすいよう基準を緩くすること。

- 地域間の利便性の差、特に子供が安心して遊べる公園等の整備を改修も含めて計画的に進めて下さい。
- すでにあるのかもしれませんが、市独自の住宅ローン減税のようなものがあればいいなと思います。また、空き家を売ったときの利益から税金を控除する制度なんかがあると空き家を手放すきっかけになるのではと思う。
- 家内外のメンテナンスの費用の補助
- 空家を何とかしてほしい。借りたい人をどんどん募ってほしい
- 西側地区の公共交通機関の整備を進めてほしい。東側は JR や琴電なども充実しているが、西側はそれがなく、また、バスも不十分に感じる。
- 買い物や通院のための公共交通充実(高齢者の移動手段の確保)・住宅街の生活道路よこの水路の蓋(水路に転落する事故が多い)
- 古い市住の建替え
- 災害等、緊急時の避難施設と遊設環境の整備(特にプライバシーに配慮した設備を)
- 子育て支援。子供が安心して安全に過ごせる町づくり
- 老人が自立して生活できる街を整備する。広い歩道、集える場所、各種教室や公園が身近にあるとよい。老人向け公営住宅があるとよい。
- 電線の地下への移設(八幡通り)
- 市は空き家のチェックや見回りなどの目に見える活動が都会よりだいぶ遅れている気がする。対応しているのかが疑問。
- 崩れ落ちる土堀、傾いた堀、生い茂る木々や雑草、道路にはみ出した木の枝や落ち葉など、放置された危険な空き家が散見される。空家所有者が行うべき最低限の保守管理基準を明確化し、所有者への啓発や指導の徹底を図り、危険除去に取り組んでほしい。
- 住宅の数は増えるが、それに伴う街灯などの設備の設置が遅い。
- 空家が多くなると安全性も治安も悪くなるような感じがします。もし災害があったりすると被害が大きくなると思うので、再利用など改善が進みもっと住みやすい市になっていけたらいいと思います
- 空き家を更地にした時、固定資産税を安くしてほしい。
- 近所で昼間でもめったに人の通らない道をうしみつ時に歩いている人がいて、目的がわからずとても不気味だった。住宅地でこのような不審者が現れた時に備え、監視カメラなどの治安を守る施策を希望します。
- 地域によるアドバイス。環境などゴミ問題。ゴミを川にすてる人がいる。長く住める様な住宅への援助、資金。あぶない所をなおす。アドバイスや資金援助。
- 住み慣れた住居、地域で終末まで過ごせる施策を望みます。家事支援、訪問看護の充実。
- 女性単身者に配慮した住宅の充実。高齢者、障がい者が無料でタクシー利用(たとえば市内限定とか)できる制度が出来ると良いと思います。公園への入園料の廃止、全ての市民が自由に利用できる場所であるべきだと思います。独身女性高齢者への住居費の補助制度設立。仕事につくのが年々難しくなり、資金もないため、転居を希望していても民間の不動産会社が貸してくれない為、住環境は悪くなる一方です。公共交通の利便性(たとえば駅まで)のバス経路がぐるぐるまわって遠回りに(三越前)なって不便である。自転車駐輪場の屋根設置などの整備希望します。老後不安のない豊かな生活をしたいと思いますが、現実には年々悲惨な状況となり、子供のいるファミリー世帯、共働き世帯には恵まれた社会ですが、少数派の私のような独身者には何の保証も理解も支援もなく偏見と理不尽だけがある。
- 多肥小学校及び龍雲中の人数が多すぎる。校区再編 etc を考える時に来ていると思います。
- コロナで子育て支援センターも予約が必要。予約が取りづらく、歩いて行ける公園も近くになく、家にこもりがち。近くに公園 etc 外で遊べる場所が欲しい。
- 道路の拡幅や延伸と住宅との関連性を考えた都市計画を推進してほしい
- 近くに大きな●●●があり、(雨量が多い等)キケンだと思うが市にお願いしても対策をしてくれない！！

- 市民住宅が若い世代に気軽に住める住宅と結婚して入居できる住宅を多く作って欲しい 又同じ様な高層マンション●く景観が非常に悪い
- ①公的住宅の充実②市営住宅の空屋をなくする、ために、入居条件等の変更③空屋等への入居促進のために専用の窓口と相談を積極的に④市街地での空地が目立っています。土地利用計画が、実態にそったものになっているか、再検討されては、どうか。
- 市内の中心地は駐車場が多くなっている 空家も増えている様に思う。購入を考えているが窓口がわからないので残念。
- 公営住宅の老朽化に対しての施策
- 居住する町がふる里となるためには、町に誇りを持てるようになることが大切と思う。町の歴史的・文化的・環境的価値を高めるような取組みを市と町が連携することがなされるとよいと思う。
- 就学、就労などにより転居を繰り返すことが大前提かと思えます。転居先で新しいコミュニティに積極的に参加をうながす対策が必要かと思えます。
- 空き家撤去後の固定資産税を、2年間ぐらい、前年と同額にすれば、良い。
- 歩道、横断歩道、信号機の設置(子どもが増えてきている地域なので、子どもの安全の確保のためにも、しっかり取り組んでほしい。事故が起こってから動くのでは遅い。このアンケート結果を未来ある子どものために役立ててほしいです。よろしくおねがいします。
- 税の軽減

**住まい・住環境に関するアンケート調査
御協力のお願い
～みなさまのご意見をお聞かせください～**

市民の皆様には、日頃から市政に対して御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

【調査の目的】

高松市では、今後10年間の推進すべき新たな住宅政策の方向性として「高松市住生活基本計画」を策定することとしています。

そこで、住まいづくりや住環境に関する市民の皆様の御意向や将来の居留意向をお聞きするアンケート調査を実施し、同計画を策定する上での基礎資料として活用させていただきたいと考えております。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますよう、お願い申し上げます。

【アンケートの対象者】

本調査は、市内にお住まいの18歳から80歳までの世帯主の方を無作為に抽出させていただき、アンケートをお送りして御回答をお願いしております。

【アンケートの取り扱い】

調査の回答方法は、無記名とさせていただき、御回答いただきました調査票は全て統計的に処理されます。目的以外の利用はもちろん、あなた様の個人的な意見として取り扱うことはありませんので、日ごろから感じているお気持ちを率直にお答えください。

御回答いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、6月2日(水)までに御投函ください。(切手を貼る必要はありません)

令和3年5月

高松市長 大西 秀人

【御記入にあたって】

1. お答えは、封筒の宛名の方御本人がお答えください。なお、御本人がやむを得ない事情で御回答できない場合は、代わりに御家族の方などが御回答していただいて結構です。ただし、その場合は宛名の方御本人の立場でお答えください。
2. お答えは、あてはまる番号を○で囲んでください。選択肢で「その他」を選んだ場合は、()内にその具体的な内容を御記入していただくようになっています。
3. 記入欄は全部で7ページあります。設問の順にお答えください。注意書きのある質問についてはそれぞれ該当する方のみお答えください。

この調査に対する御質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

高松市 都市整備局 都市計画課 住宅・まちづくり推進室

電話 087-839-2136

2. 現在お住まいの住宅についてお伺いします

問7. 現在お住まいの住宅は次のどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 2. 持ち家(長屋建) |
| 3. 持ち家(分譲マンション) | 4. 民間借家(一戸建) |
| 5. 民間借家(長屋建) | 6. 民間借家(アパート、賃貸マンション等) |
| 7. 公的借家(市・県営住宅など) | 8. 社宅、官舎、公務員住宅など |
| 9. 間借り、住み込み | 10. その他() |

問8. 現在のお住まいの住宅の建築年はいつですか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------------|
| 1. 昭和35年以前 | 2. 昭和36年～45年 | 3. 昭和46年～55年 |
| 4. 昭和56年～平成2年 | 5. 平成3年～12年 | 6. 平成13年～平成22年 |
| 7. 平成23年以降 | 8. わからない | |

問9. 現在お住まいの住宅の間取りと広さ(居室、風呂、トイレ、台所等を含む)はどのくらいですか。
(それぞれ1つに○)

*お住まいが店舗等と一緒にしている場合は、お住まいとして使われている部屋の広さをお考えください。なお、倉庫・納屋等は除いてください。

<p>[間取り]※ K:台所(概ね4.5畳未満)が居室と独立してある部屋 DK:台所と食堂機能が1室(概ね4.5畳～6畳)に併存する部屋 LDK:居間と台所と食堂の機能が1室(概ね8畳以上)に併存する部屋</p>				
1. ワンルーム	2. 1K	3. 1DK	4. 1LDK	5. 2K
6. 2DK	7. 2LDK	8. 3K	9. 3DK	10. 3LDK
11. 4DK	12. 4LDK以上	13. その他()		
<p>[広さ]</p>				
1. 10坪未満(33㎡未満)	2. 10坪台(33～66㎡未満)	3. 20坪台(66～99㎡未満)		
4. 30坪台(99～132㎡未満)	5. 40坪台(132～165㎡未満)	6. 50坪台(165～198㎡未満)		
7. 60坪台(198～231㎡未満)	8. 70坪台(231～264㎡未満)	9. 80坪台(264～297㎡未満)		
10. 90坪台(297～330㎡未満)	11. 100坪以上(330㎡以上)			

問10. 現在お住まいの住宅は、あなたの希望・理想にあった住宅となっていますか。また、「2. 理想にあった住宅となっていない」と回答した方は理想にあていない部分はどのような所ですか。

(1つに○)

1. 理想にあった住宅となっている 2. 理想にあった住宅となっていない 3. わからない

<p>[「2.理想にあった住宅となっていない」と回答した方が記入] (あてはまるもの全てに○)</p>	
1. 間取り、部屋数が多すぎる	[理想の間取り: <input type="text"/>] 問9[間取り]の選択肢番号記入
2. 間取り、部屋数が少なすぎる	[理想の間取り: <input type="text"/>]
3. 部屋、住宅が広すぎる	[理想の広さ: <input type="text"/>] 問9[広さ]の選択肢番号記入
4. 部屋、住宅が狭すぎる	[理想の広さ: <input type="text"/>]
5. 家賃や修繕費など住宅に係る費用が高い	
6. 建物や内外装が老朽化している	
7. 住宅内の設備(冷暖房設備や給湯設備、バリアフリー設備など)が十分でない	
8. 買い物のしやすさや、交通利便性など立地環境が十分でない	
9. その他()	

3. 住宅や周辺環境への評価をお伺いします

問 11. 現在のお住まいについて、また、現在お住まいのまわりの環境についてどのように感じていますか。1. 満足～4. 不満 までの4段階の番号からそれぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

		1. 満足	2. やや満足	3. やや不満足	4. 不満
現在のお住まいについて	①住宅の広さ、間取り、部屋数	1	2	3	4
	②日当たり・風通し	1	2	3	4
	③台所、浴室、トイレ等の設備	1	2	3	4
	④老朽度	1	2	3	4
	⑤防犯対策	1	2	3	4
	⑥安全性・耐震性	1	2	3	4
	⑦冷暖房設備や給湯設備	1	2	3	4
	⑧住宅の断熱性や気密性、遮音性	1	2	3	4
	⑨バリアフリー設備(手すり、段差解消等)	1	2	3	4
	⑩省エネ性能	1	2	3	4
	⑪住宅ローンや家賃	1	2	3	4
	⑫総合的な住宅への満足度	1	2	3	4
お住まいのまわりの環境について	⑬近所づきあいや地域との交流	1	2	3	4
	⑭子育てや教育施設の利便性	1	2	3	4
	⑮病院や福祉施設の利便性	1	2	3	4
	⑯買い物など日常生活の利便性	1	2	3	4
	⑰公共交通・道路環境の良さ	1	2	3	4
	⑱緑や公園・景観など環境の良さ	1	2	3	4
	⑲ごみ処理、公害など、衛生環境の良さ	1	2	3	4
	⑳地震や水害など災害対策の良さ	1	2	3	4
	㉑治安の良さ	1	2	3	4
	㉒公共施設サービスなどの利便性	1	2	3	4
	㉓総合的な住環境の満足度	1	2	3	4

4. 現在の住まいの防災や防犯、環境対策についてお伺いします

※問 12～13 は「持家（一戸建）」「持家（長屋建）」にお住まいの方のみお答えください。

問 12. 現在のお住まいの地震対策についてお答えください。（1つに○）

1. 耐震改修を実施した
2. 耐震診断を実施して問題がなかった
3. 耐震診断を実施して問題があったが耐震改修は実施していない
4. 耐震診断を実施する予定である
5. 耐震診断を実施したいと思っているが、なかなかできない
6. 耐震診断・耐震改修には関心がない
7. 住宅が新しく（建築時期が昭和56年以降）、耐震診断・耐震改修は必要ない⇒問 14にお進みください
8. その他（ ）

問 13. 耐震診断・耐震改修を実施する上で（又は実施した際の）問題点はありますか。（1つに○）

1. 資金がない
2. 隣家や周辺住民等の理解が得られない
3. 知識や情報が不足している
4. 身近に相談できる専門家や業者がいない
5. その他（ ）
6. 特になし

問 14. 現在のお住まいの防犯対策についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

1. 自宅に防犯設備（オートロックや防犯カメラ、セキュリティ設備等）を設置している
2. 防犯設備（オートロックや防犯カメラ、セキュリティ設備等）が設置された、防犯性の高いマンション、賃貸住宅等に居住している
3. 地域で防犯活動をしている
4. 情報を得られるようにしている（警察の防犯情報メールへの登録等）
5. 防犯に対して高い意識を持つようにしている
6. その他（ ）
7. 特に何もしていない

問 15. 環境に配慮した住まいづくりの取り組みとして重要だと思うものは何だと思えますか。お答えください。（3つまで○）

1. 外壁等の断熱性や複層ガラス等の省エネ窓
2. 空調や給湯等の設備の省エネ性
3. 再生可能エネルギーの利用（太陽光・太陽熱等）
4. 自然光の積極利用
5. 雨水利用
6. 蓄電システムの導入
7. 住宅の長寿命化・維持保全
8. 緑化
9. 節電の取り組み
10. ごみの減量
11. 自転車の積極利用
12. カーシェアリング
13. その他（ ）

5. 定住または転居の意向についてお伺いします

問 16. 現在のお住まいに住み続けたいとお考えですか。(1つに○)

1. ずっと住み続けたい	→ (問 18 へ)
2. 当分は住み続けるが、いずれ転居するつもり	→ (問 17-1 へ)
3. 転居したい	
4. わからない	→ (問 19 へ)
5. その他 ()	

※転居したいとお考えの方(問 16 で 2 または 3 と答えた方)のみお答えください。

→ 問 17-1. 移住したい場所とその理由(住まい、住環境)についてお答えください。また、移住する場合、どのようなタイミングで移住することを考えていますか。

移住したい場所 (1つに○)	1. 高松市内[希望する地域: 町] 2. 高松市外[希望する市: 市] 3. 香川県外[希望する県: 県] 4. その他 () 5. 未定、考えていない
住まい (3つまで○)	1. 住宅の面積が広いため 2. 住宅の面積が狭いため 3. 建物が古い・傷んでいるため 4. 日当たり、風通しが悪いため 5. 住宅設備面で不満があるため 6. 高齢者向け住宅・施設に転居したいため 7. 住居費が高いため 8. その他 ()
住環境 (3つまで○)	9. 通勤・通学に不便なため 10. 買い物や娯楽施設などに不便なため 11. 子育てや子どもの教育に適していないため 12. 医療・介護施設が不便なため 13. 道路環境や公共交通が不便なため 14. 防犯・防災に対する不安があるため 15. 現在の場所では建替えや改修が困難なため 16. 親や子どもと同居または近くに住むため 17. ご近所つきあい等に不満があるため 18. 他の地域に魅力・愛着を感じるため(具体的な内容:) 19. その他 ()
移住の タイミング (あてはまるもの すべてに○)	1. 就職するとき 2. 進学するとき 3. 結婚するとき 4. 出産・子育てが必要になったとき 5. 同居人が転居等でなくなったとき 6. 住宅の契約更新時期がきたとき 7. その他 ()

→ 問 17-2. 転居先の住宅としてどのような住まいを希望されますか。(2つまで○)

1. 戸建住宅(持ち家として) 2. 戸建住宅(借家として) 3. 分譲マンション 4. アパート、賃貸マンション 5. 公的借家(市・県営住宅など) 6. 老人ホームなどの介護施設 7. 高齢者向けのサービスや設備が整った民間賃貸住宅 8. その他 ()
--

※住み続けたいとお考えの方(問 16 で 1 と答えた方)のみお答えください。

問 18. 住み続けたい理由は何ですか。住まいと住環境についてお答えください。(それぞれ3つまで○)

住まい (3つまで○)	1. 住宅の広さや間取りに満足しているため 2. 住居費が安い 3. 日当たり、風通しが良いため 4. 住宅設備に満足しているため 5. バリアフリー設備が充実しているため 6. 現在の住宅に愛着があるため 7. その他 () 8. 転居する理由がないため
住環境 (3つまで○)	9. 仕事や学校の都合上、通勤・通学に便利のため 10. 買い物や娯楽などに便利のため 11. 子育てや子どもの教育に適しているため 12. 医療・介護施設の利便が良いため 13. 道路環境・公共交通が便利のため 14. 防犯・防災対策が十分であるため 15. ご近所つきあいが良好なため 16. 親、子どもが同居または近くに住んでいるため 17. 地域に魅力・愛着があるため 18. その他 () 19. 転居する理由がないため

6. 中古住宅についてお伺いします

問 19. 中古住宅の購入に興味がありますか。(1つに○)

1. ある 2. 将来的には検討する可能性がある 3. ない

※問 19 で「1. ある」「2. 将来的には検討する可能性がある」と答えられた方のみお答えください。

問 20. 中古住宅を購入する場合、重要視することは何ですか。(それぞれ3つまで○)

住まいに関する点 (3つまで○)	住環境に関する点 (3つまで○)
1. リフォーム済である・内外装が綺麗	7. 通勤や買い物、病院等の利便性
2. 耐震性がある	8. 教育、子育て、福祉環境の充実
3. 建築年が新しい	9. 災害への安全性や治安の良さ
4. 修繕履歴がわかる	10. 地域コミュニティの良さ
5. 住宅の設備や痛み具合等が事前にわかる	11. 地域のブランド性、魅力
6. その他 ()	12. その他 ()

※問 19 で「3. ない」と答えられた方のみお答えください。

問 21. 中古住宅の購入に興味がない理由をお答えください。(それぞれ3つまで○)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 新築の方が気持ち良いから | 2. 隠れた不具合や欠陥がありそうだから |
| 3. 古く、維持管理や修繕が大変そうだから | 4. 耐震性や断熱性など、品質が低そうだから |
| 5. 住宅の価格・価値が低くなりそうだから | 6. 価格が妥当かわからないから |
| 7. 価格が高すぎるから | 8. 良い物件がないから |
| 9. 保証やアフターサービスが無いと思うから | 10. 中古住宅に関する情報がないから |
| 11. 持ち家を持ちたくない、戸建て住宅に住みたくないから | |
| 12. 中古物件に住むことに抵抗があるから | 13. その他 () |

7. 空き家についてお伺いします

問 22. 現在のお住まいの住宅以外に住宅を所有していますか。(1つに○)

1. 所有しており自身(又は家族)が利用している 2. 所有しており賃貸している
3. 所有しているが空き家になっている 4. 所有していない

※空き家になっている(問 22 で 3 と答えた方)のみお答えください。

問 23. 空き家の今後の利用はどのようにお考えですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 自分や親族などが別荘として利用する | 2. 借家として賃貸する |
| 3. 空き家のまま維持する(物置を含む) | 4. 住宅を売却する |
| 5. 住宅を解体し、空き地にしておく | 6. さら地にして売却・土地活用する |
| 7. その他 () | |

※全ての方がお答えください。

問 24. 空き家について、どのような支援があれば良いと思われますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. リフォーム時の費用補助制度 | 2. 家財等処分時の費用補助制度 |
| 3. 空き家対策についての相談窓口 | 4. 空き家の利活用に関する情報提供 |
| 5. 空き家の日常的な管理・メンテナンス | 6. 除却時の費用補助制度 |
| 7. その他 () | |

8. 高齢者・障がい者や子育て世帯の住まいについてお伺いします

問 25. 高齢者や障がい者が安心して暮らせるために必要なことは何だと思いますか。お答えください。
(2つまで○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 住宅のバリアフリー化の推進 | 2. 高齢者や障がい者向けの賃貸住宅の供給 |
| 3. 老人ホームなど福祉施設の建設の推進 | 4. 民間の賃貸住宅への入居あっせんの充実 |
| 5. 日常生活を支援するための福祉サービスの充実 | 6. 地域で支えるための仕組みの充実 |
| 7. 資産活用の支援などによる経済面からの安心の充実 | |
| 8. その他 () | |

問 26. 子育てしやすい住環境の充実のために必要なことは何だと思いますか。お答えください。
(2つまで○)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 子育てに配慮した住環境 | 2. 子育て世帯の住宅費負担の軽減 |
| 3. キッズルームなどがある子育て支援マンションの建設 | 4. 地域に子どもが安心して過ごせる場所の整備 |
| 5. 保育施設など、子育て支援施設の整備充実 | 6. 子育てサークルなど地域の子育て支援活動の充実 |
| 7. 育児に関する情報提供や相談窓口の充実 | 8. その他 () |

9. 新型コロナウイルスに伴う生活変化について

問 27. 新型コロナウイルスなど近年の社会変化によって、あなたの生活に変化を与えたことを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1. 収入減により、住宅にかかる費用の支出、家計などが厳しくなった |
| 2. 在宅により仕事をするようになった |
| 3. ネット環境など在宅で仕事をするための環境整備を自宅に行った、あるいは整備を検討した |
| 4. 別荘地、実家など、人が少ない場所で過ごすことが多くなった、あるいは過ごすことを検討した |
| 5. 人が少ない場所への移住や住宅購入を行った、あるいは検討した |
| 6. その他 () |

10. 高松市のまちづくりについて

問 28. 市の住宅施策について、あったら良いと思う施策や取り組みがあればお書きください。

以上で質問は終わりです。御協力ありがとうございました。

